

第1部 福島県の水道の概要

第1章 水道の普及状況

1 普及率

令和元年度末の現在給水人口は1,734,766人で、県総人口1,834,618人に対する普及率は94.6%と、前年度の94.2%から0.4ポイント上昇した。東日本大震災及び東京電力福島第1原子力発電所の事故以前の普及率(92.4%)と比較すると2.2ポイント上昇しているが、これは行政区域内総人口を下記のとおり取り扱ったことにより見かけ上の普及率が上昇したためであり、単純に普及率が上昇したとみることはできない。

こうした状況ではあるが、全国水道普及率98.1%と比較すると、依然として低い水準に留まっている。

市町村別の普及率は、市95.1%、町92.8%、村89.7%であり、前年度と比較して、市部で0.2ポイント、町部で0.5ポイント、村部で3.1ポイントそれぞれ上昇している。

また、市部の普及率に比べて町村部の普及率が低い状況は以前と変わらず、市部と村部では格差が生じている。

普及率が95%以上の市町村数は26、50%未満の市町村数は2と前年度から変化はなかった。(下記の取り扱いを行った町村は除く。)

○本調査における行政区域内総人口

直近(平成27年度)の国勢調査のデータを基に算出しているが、平成27年度時点において原子力災害による避難指示区域であった7町村では、行政区域内総人口の数値が算出できないことから、平成27年度からはそれぞれ0人と計上している。

市町村別現在給水人口と普及率

(令和2年3月31日現在)

区 分		市	町	村	計	
総人口(人)		1,523,023	241,397	70,198	1,834,618	
給 水 人 口 (人)	上水道	1,425,725	189,643	46,605	1,661,973	
	簡易水道	19,245	24,640	15,609	59,494	
	内 訳	公 営	16,183	24,266	15,609	56,058
		民 営	3,062	374	0	3,436
	専用水道	2,846	9,697	756	13,299	
	計	1,447,816	223,980	62,970	1,734,766	
普及率(%)		95.1	92.8	89.7	94.6	

令和元年度 市町村別水道普及率

	市町村名	総人口 (人)	給水人口 (人)	普及率 (%)		市町村名	総人口 (人)	給水人口 (人)	普及率 (%)
北 北 北	福島市	285,035	281,220	98.7	南	白河市	59,406	57,407	96.6
	二本松市	54,995	48,338	87.9		西郷村	20,457	20,094	98.2
	伊達市	58,891	53,851	91.4		泉崎村	6,229	5,275	84.7
	本宮市	30,334	29,561	97.5		中島村	4,816	4,614	95.8
	桑折町	11,586	11,104	95.8		矢吹町	16,866	15,736	93.3
	国見町	8,796	8,741	99.4		棚倉町	13,395	13,125	98.0
	川俣町	12,861	10,647	82.8		矢祭町	5,451	5,047	92.6
	大玉村	8,932	8,714	97.6		塙町	8,315	6,578	79.1
	小計	471,430	452,176	95.9		鮫川村	3,055	1,635	53.5
中 中 中	郡山市	330,310	320,897	97.2	小計	137,990	129,511	93.9	
	須賀川市	75,493	69,451	92.0	会 津	会津若松市	118,643	113,772	95.9
	田村市	35,532	20,240	57.0		喜多方市	46,061	41,032	89.1
	鏡石町	12,286	12,034	97.9		北塩原村	2,554	2,496	97.7
	天栄村	5,198	5,048	97.1		西会津町	5,701	4,414	77.4
	石川町	14,459	11,121	76.9		磐梯町	3,360	3,339	99.4
	玉川村	6,437	5,336	82.9		猪苗代町	13,613	13,184	96.8
	平田村	5,897	2,973	50.4		会津坂下町	15,162	14,318	94.4
	浅川町	6,077	6,004	98.8		湯川村	3,030	3,024	99.8
	古殿町	4,708	4,557	96.8		柳津町	3,111	2,987	96.0
	三春町	17,436	15,265	87.5		三島町	1,468	1,458	99.3
	小野町	9,605	4,725	49.2		金山町	1,923	1,765	91.8
	小計	523,438	477,651	91.3		昭和村	1,198	1,114	93.0
				会津美里町		19,395	16,867	87.0	
				小計	235,219	219,770	93.4		

全国水道普及率	98.1%
---------	-------

(令和2年3月31日現在)

	市町村名	総人口 (人)	給水人口 (人)	普及率 (%)
南 会 津	下郷町	5,159	4,540	88.0
	檜枝岐村	539	539	100.0
	只見町	4,070	3,680	90.4
	南会津町	14,523	14,332	98.7
	小計	24,291	23,091	95.1
相 馬 双	いわき市	338,045	330,361	97.7
	相馬市	37,099	36,055	97.2
	南相馬市	53,179	45,631	85.8
	広野町	3,934	0	0.0
	檜葉町	0	0	0.0
	富岡町	0	0	0.0
	川内村	1,856	258	13.9
	大熊町	0	9,000	0.0
	双葉町	0	0	0.0
	浪江町	0	1,332	0.0
	葛尾村	0	0	0.0
	新地町	8,137	8,080	99.3
	飯舘村	0	1,850	0.0
小計	442,250	432,567	97.8	
合 計	1,834,618	1,734,766	94.6	

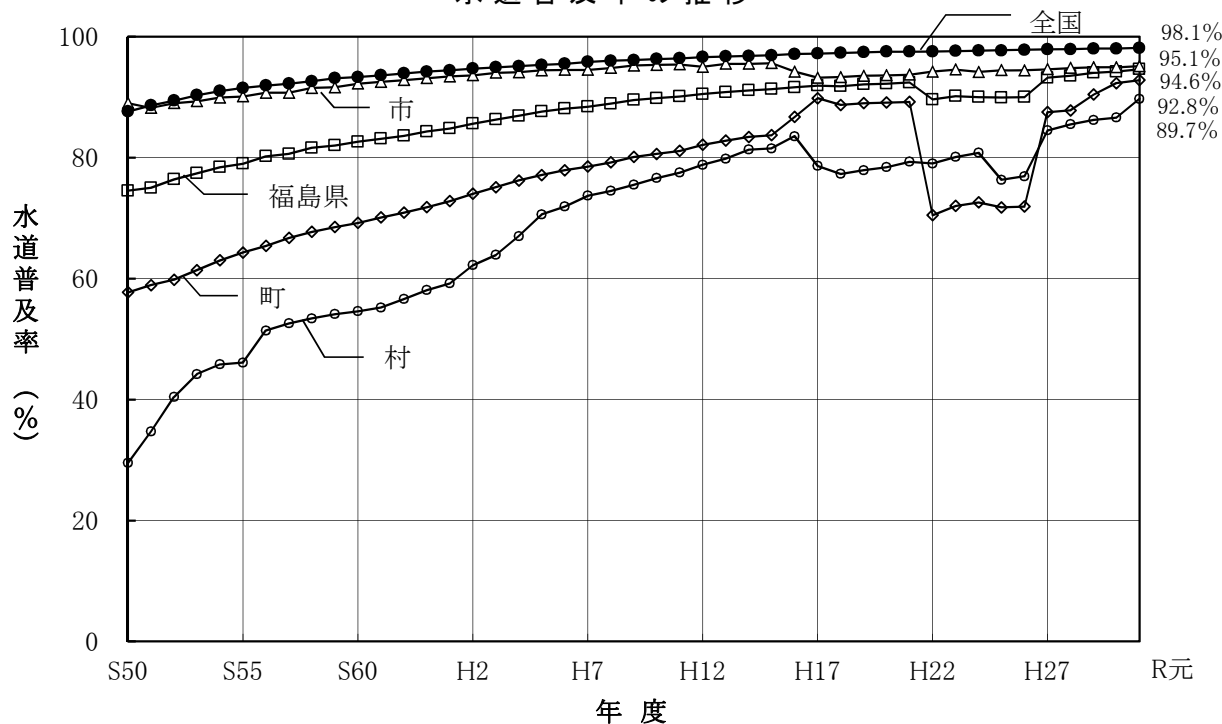
(注)令和元年度は、東日本大震災及び東京電力福島第一原子力発電所事故の影響で一部市町村において下記のとおり行政区域内総人口又は給水人口のデータが算出できなかった。

1. 行政区域内総人口を0人で計上した町村(平成27年国勢調査の時点で行政区域が避難指示区域であり、水道統計調査における当該人口の数値に使用できなかったため)
→檜葉町、富岡町、大熊町、双葉町、浪江町、葛尾村、飯舘村
2. 現在給水人口を計上できなかった町村(給水区域が避難指示区域等であったため)
→富岡町、大熊町*、双葉町、葛尾村
*町内専用水道の現在給水人口のみ計上した。
3. 広野町、檜葉町は、避難指示区域外であるが、流動人口が多く、正確な給水人口が算出できないため、「0」として取り扱った。

	総人口 (人)	給水人口 (人)	普及率 (%)
市計(13)	1,523,023	1,447,816	95.1
町計(31)	241,397	223,980	92.8
村計(15)	70,198	62,970	89.7
総計(59)	1,834,618	1,734,766	94.6

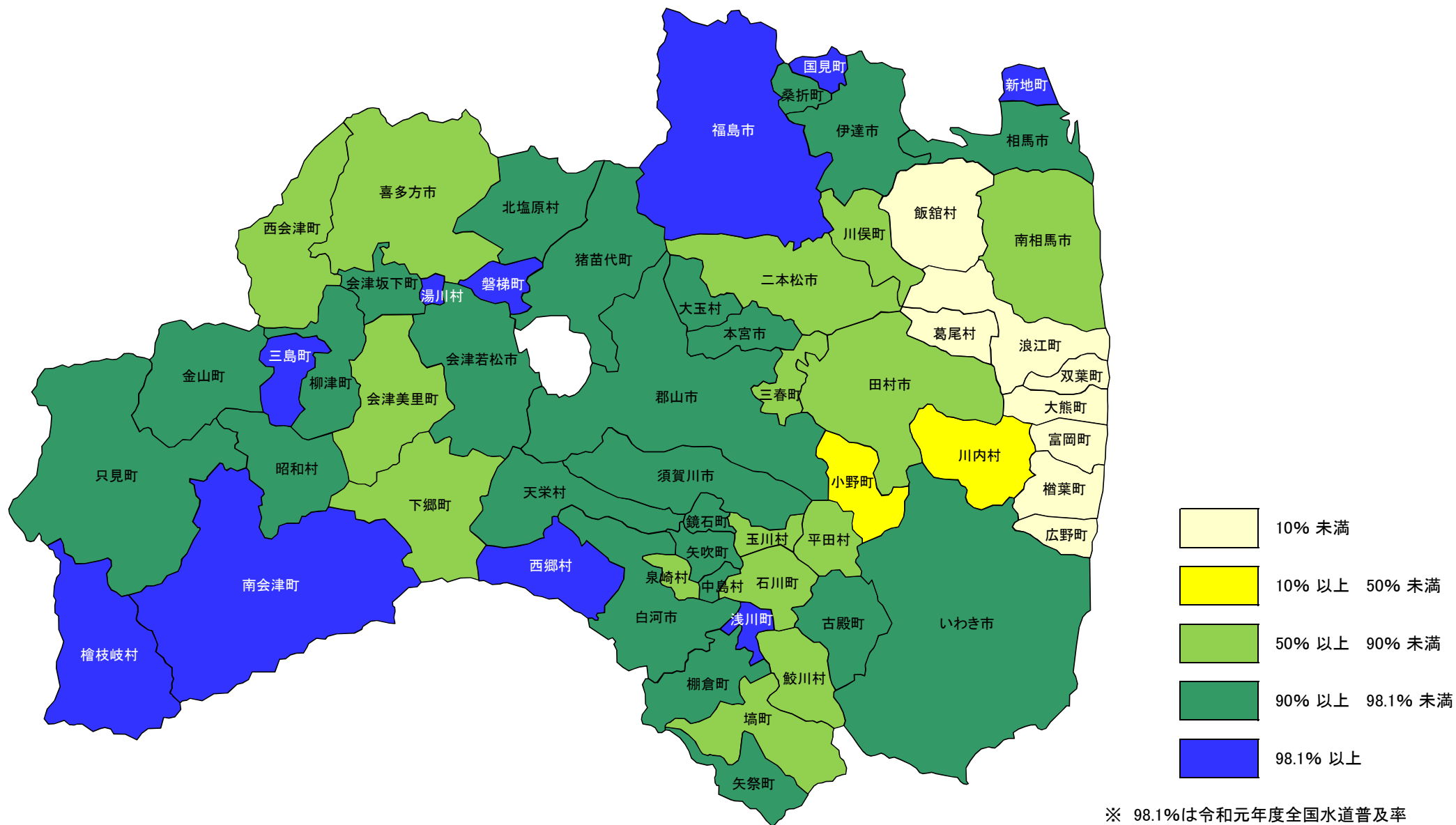
令和元年度末県内水道未普及人口	99,852人	5.4%
-----------------	---------	------

水道普及率の推移

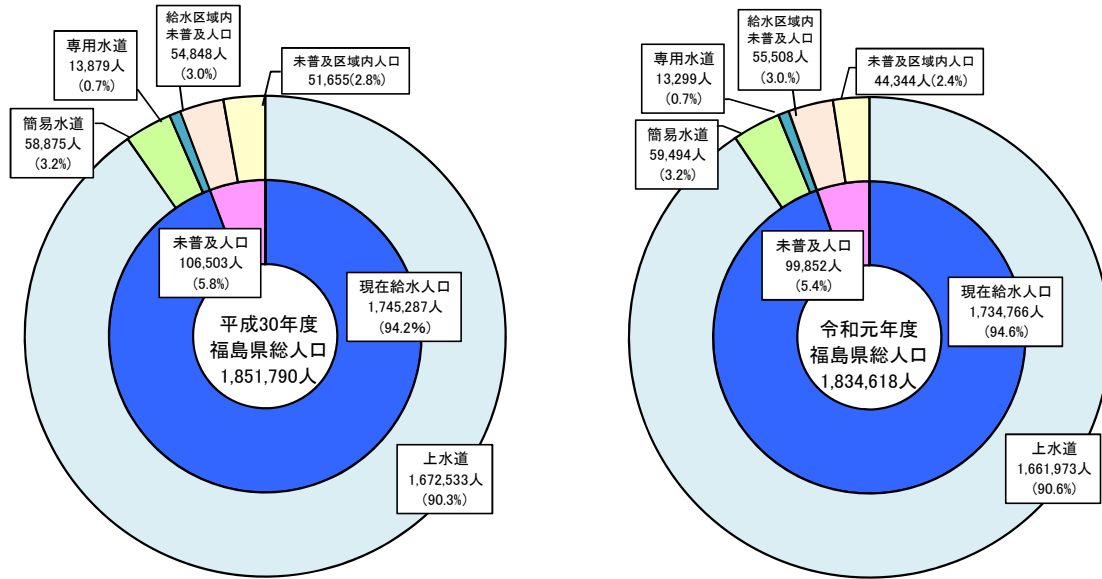


年度	県普及率 (%)	年度	普及率 (%)				年度	普及率 (%)					
			福島県	市	町	村		全国	福島県	市	町	村	全国
		S51	75.0	88.2	58.9	34.7	88.6	H10	89.8	95.3	80.6	76.6	96.3
		S52	76.4	89.0	59.8	40.4	89.4	H11	90.1	95.4	81.1	77.5	96.4
		S53	77.4	89.3	61.4	44.2	90.3	H12	90.5	95.4	82.1	78.8	96.6
		S54	78.4	89.9	63.0	45.8	91.0	H13	90.8	95.5	82.8	79.8	96.7
		S55	79.0	90.1	64.3	46.1	91.5	H14	91.1	95.5	83.4	81.3	96.8
		S56	80.2	90.7	65.4	51.4	91.9	H15	91.3	95.6	83.7	81.5	96.9
S35	32.3	S57	80.6	90.7	66.7	52.6	92.2	H16	91.6	94.2	86.7	83.5	97.1
S36	36.9	S58	81.6	91.5	67.7	53.4	92.6	H17	91.9	93.2	89.8	78.6	97.2
S37	40.3	S59	82.0	91.6	68.5	54.1	93.1	H18	91.8	93.3	88.7	77.3	97.3
S38	43.5	S60	82.6	92.2	69.2	54.6	93.3	H19	92.1	93.5	89.0	77.9	97.4
S39	46.9	S61	83.1	92.5	70.1	55.2	93.6	H20	92.2	93.6	89.1	78.4	97.5
S40	49.0	S62	83.6	92.8	70.9	56.6	93.9	H21	92.4	93.7	89.2	79.3	97.5
S41	51.6	S63	84.3	93.1	71.8	58.1	94.2	H22	89.6	94.2	70.5	79.0	97.5
S42	54.3	H元	84.8	93.4	72.8	59.2	94.4	H23	90.2	94.5	72.0	80.1	97.6
S43	57.0	H2	85.6	93.6	74.0	62.2	94.7	H24	90.0	94.1	72.6	80.8	97.7
S44	59.3	H3	86.3	94.0	75.1	63.9	94.9	H25	89.9	94.4	71.8	76.3	97.7
S45	62.2	H4	86.9	94.1	76.2	67.0	95.1	H26	90.0	94.4	71.8	76.3	97.8
S46	65.6	H5	87.6	94.4	77.1	70.6	95.3	H27	93.2	94.6	87.5	84.5	97.9
S47	68.1	H6	88.1	94.5	77.9	71.9	95.5	H28	93.5	94.8	87.8	85.5	97.9
S48	71.5	H7	88.4	94.5	78.5	73.7	95.8	H29	94.0	94.9	90.4	86.2	98.0
S49	73.5	H8	88.9	94.8	79.2	74.5	96.0	H30	94.2	94.9	92.3	86.6	98.0
S50	74.5	H9	89.5	95.2	80.1	75.5	96.1	R元	94.6	95.1	92.8	89.7	98.1

令和元年度水道普及率



水道種別ごとの普及状況



区 分		事業数	計画給水人口 (人)	給水区域内 現在人口(人)	現在給水人口 (人)	普及率 (%)	全国普及率 (%)
平成 30 年度	上水道	38	1,838,486	1,722,201	1,672,533	90.3	96.0
	簡易水道	76(67)	94,950	64,055	58,875	3.2	1.7
	専用水道	175	34,511	13,879	13,879	0.7	0.3
	計	289(280)	1,967,947	1,800,135	1,745,287	94.2	98.0
令和 元 年度	上水道	38	1,828,936	1,709,754	1,661,973	90.6	96.2
	簡易水道	68(65)	87,106	67,221	59,494	3.2	1.6
	専用水道	176	34,387	13,299	13,299	0.7	0.3
	計	282(279)	1,950,429	1,790,274	1,734,766	94.6	98.1

※事業数欄の()内数字は、簡易水道廃止許可・届出済事業を除いた数で内数である。
 ※給水区域内現在人口及び現在給水人口は、簡易水道廃止許可・届出済事業分を含む。

令和元年度末給水人口と水道普及率

(R2.3.31現在)

都道府県名	総人口(人) (A)	給水人口(人)				普及率 (B)/(A) (%)	順位
		上水道	簡易水道	専用水道	合計(B)		
北海道	5,242,300	4,813,542	311,939	16,377	5,141,858	98.1	23
青森	1,232,644	1,173,666	28,634	1,214	1,203,514	97.6	26
岩手	1,222,029	1,099,689	46,561	5,490	1,151,740	94.2	41
宮城	2,282,334	2,257,108	5,690	1,052	2,263,850	99.2	15
秋田	956,004	805,353	68,187	3,295	876,835	91.7	46
山形	1,074,957	1,041,986	21,937	299	1,064,222	99.0	17
福島	1,834,618	1,661,973	59,494	13,299	1,734,766	94.6	39
茨城	2,858,164	2,677,924	30,594	5,090	2,713,608	94.9	36
栃木	1,959,520	1,853,154	3,843	19,994	1,876,991	95.8	32
群馬	1,963,992	1,879,361	73,432	1,832	1,954,625	99.5	12
埼玉	7,341,652	7,314,145	5,306	5,718	7,325,169	99.8	7
千葉	6,280,344	5,944,174	6,185	45,467	5,995,826	95.5	33
東京都	13,983,631	13,949,512	12,191	22,835	13,984,538	100.0	1
神奈川県	9,204,965	9,174,677	14,597	5,245	9,194,519	99.9	4
新潟	2,206,219	2,099,483	91,801	3,898	2,195,182	99.5	12
富山	1,037,323	942,288	22,869	3,003	968,160	93.3	43
石川	1,131,538	1,080,487	33,404	2,523	1,116,414	98.7	21
福井	777,009	697,044	51,513	915	749,472	96.5	31
山梨	822,651	719,320	86,756	4,583	810,659	98.5	22
長野	2,035,925	1,929,418	84,307	1,906	2,015,631	99.0	17
岐阜	1,979,516	1,824,912	60,968	4,653	1,890,533	95.5	33
静岡県	3,624,878	3,513,448	61,625	15,079	3,590,152	99.0	17
愛知	7,542,632	7,496,015	17,933	17,798	7,531,746	99.9	4
三重	1,807,493	1,790,652	8,436	1,289	1,800,377	99.6	10
滋賀	1,418,771	1,376,111	32,400	5,311	1,413,822	99.7	8
京都	2,578,217	2,555,174	14,701	1,057	2,570,932	99.7	8
大阪	8,819,226	8,816,487	0	1,548	8,818,035	100.0	1
兵庫	5,446,223	5,417,474	19,937	1,255	5,438,666	99.9	4
奈良	1,326,241	1,305,366	15,280	158	1,320,804	99.6	10
和歌山	938,224	877,254	38,018	1,378	916,650	97.7	25
鳥取	558,265	504,415	38,758	4,547	547,720	98.1	23
島根	668,162	633,063	17,090	683	650,836	97.4	28
岡山	1,885,263	1,778,869	88,305	2,052	1,869,226	99.1	16
広島	2,818,823	2,653,341	10,786	6,978	2,671,105	94.8	38
山口	1,345,017	1,244,461	11,811	4,505	1,260,777	93.7	42
徳島	723,198	659,957	27,887	13,869	701,713	97.0	30
香川	950,285	941,197	3,046	4	944,247	99.4	14
愛媛	1,362,958	1,214,069	37,473	20,735	1,272,277	93.3	43
高知	691,989	557,735	92,109	3,137	652,981	94.4	40
福岡	5,101,947	4,774,200	20,848	44,463	4,839,511	94.9	36
佐賀	820,070	770,357	9,423	1,839	781,619	95.3	35
長崎	1,313,537	1,253,065	33,387	11,704	1,298,156	98.8	20
熊本	1,738,086	1,431,703	91,824	14,790	1,538,317	88.5	47
大分	1,127,361	994,600	36,463	8,460	1,039,523	92.2	45
宮崎	1,071,642	1,007,313	34,631	1,780	1,043,724	97.4	28
鹿児島	1,620,590	1,418,859	146,787	15,348	1,580,994	97.6	26
沖縄	1,451,211	1,426,808	24,027	17	1,450,852	100.0	1
合計	126,177,644	121,351,209	2,053,193	368,472	123,772,874	98.1	
平成30年度	126,437,001	121,384,594	2,203,892	382,787	123,971,273	98.0	

2 水道事業数

令和2年3月31日現在、水道法上の水道施設は県内に285箇所あり、その種別内訳は、水道用水供給事業3箇所、上水道事業38箇所、簡易水道事業68箇所、専用水道176箇所となっている。

水道事業数は、前年度と比較して、簡易水道8箇所の減、専用水道1箇所の増となっており、総数で7箇所の減となっている。

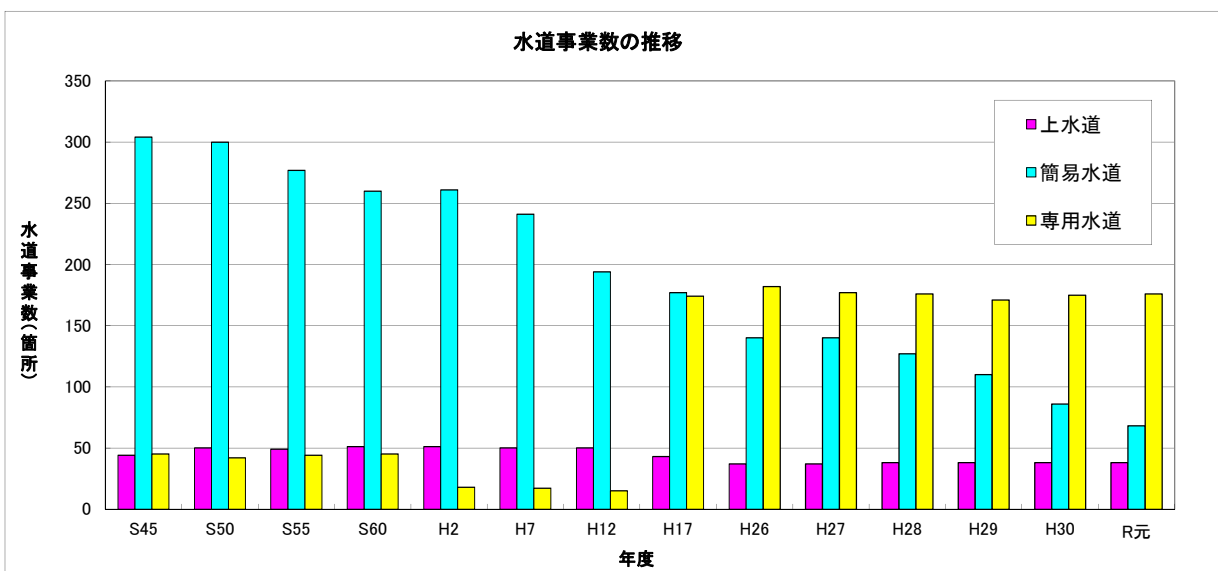
*簡易水道事業の減は、6箇所は他簡易水道事業との統合、2箇所は専用水道への移行による。

水道事業数の推移

種別	区分 事業主体	S45	S50	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H26	H27	H28	H29	H30	R元	
		年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度	年度
水道用水供給事業	県	-	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
	一部事務組合	-	1	1	2	4	5	5	4	3	3	3	3	3	3	
	計	0	2	2	3	5	5	5	4	3	3	3	3	3	3	
上水道事業	市	15	16	11	11	11	9	9	17	13	13	13	13	13	13	
	町	27	30	34	34	33	32	30	18	17	17	18	18	18	18	
	村	2	4	4	6	7	8	9	6	5	5	5	5	5	5	
	一部事務組合	-	-	-	-	-	1	2	2	2	2	2	2	2	2	
	計	44	50	49	51	51	50	50	43	37	37	38	38	38	38	
簡易水道事業	公 営	市	54	51	38	35	30	23	18(1)	41(1)	25	22	18	18(2)	16	16
		町	93	106	112	119	121	116	98(5)	89(3)	68(19)	57(9)	38(8)	36(6)	35(6)	28
		村	44	50	49	43	49	46	40	24	15	14	14	14	12	12
		小計	191	207	199	197	200	185	156(6)	154(4)	108(19)	93(9)	70(8)	68(8)	63(6)	56
	民 営	(市部)	35	34	32	27	27	24	21(16)	11(4)	12(6)	11(5)	10(4)	9(3)	9(3)	9(3)
		(町部)	71	56	44	35	33	31	17(8)	12(6)	7(3)	6(2)	6(2)	4	4	3
		(村部)	7	3	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
		小計	113	93	78	63	61	56	38(24)	23(10)	19(9)	17(7)	16(6)	13(3)	13(3)	12(3)
計	304	300	277	260	261	241	194(30)	177(14)	127(28)	110(16)	86(14)	81(11)	76(9)	68(3)		
専 用 水 道	45	42	44	45	18	17	15	174	182	177	176	171	175	176		
合 計	393	394	372	359	335	313	264(30)	398(14)	349(28)	327(16)	312(14)	293(11)	292(9)	285(3)		

※()内数値は、廃止許可・届出済箇所数で内数(平成12年度以降)

※平成13年度に水道法の改正が行われ、専用水道の適用範囲が拡大されたことに伴い、専用水道施設数は平成12年度以前と平成13年度以降とで大差が生じている。



*グラフ中、簡易水道の数は廃止許可・届出済施設数を除いたものとした。

3 職員数

水道に従事する職員数は、令和元年度末で1,186人であり、平成30年度末の1,246人と比べて60人(4.8%)減少している。
減少傾向は平成23年度(1,732人)から続いている。

事業ごとにみると、上水道事業には684人(57.7%)、水道用水供給事業には35人(3.0%)、簡易水道事業には135人(11.4%)、専用水道には332人(28.0%)が従事しており、前年度と比べると、上水道事業では11人(1.6%)、簡易水道事業では49人(26.6%)減少している。簡易水道での職員の減少は、令和元年度は他の簡易水道と統合したことにより廃止した簡易水道が多く、その分の職員数が減少したものである。

職員数の推移

(単位:人)

区分		年度	S55 年度	S60 年度	H2 年度	H7 年度	H12 年度	H17 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R元 年度
上 水 道	事務職員		409	421	453	492	479 (26)	421 (17)	298 (12)	288 (12)	297 (13)	286 (13)	282 (14)	284 (14)
	技術職員		669	627	485	541	497 (34)	494 (33)	395 (22)	366 (20)	390 (19)	382 (19)	376 (17)	366 (17)
	検針員		41	22	17	9	10	11	0	0	0	1	0	0
	集金員		9	3	4	11	10	6	0	0	0	1	0	0
	技能職員その他		35	34	153	83	69	40	15	14	14	11	10	10 (1)
	小計		1,163	1,107	1,112	1,136	1,065 (60)	972 (50)	668 (32)	701 (32)	681 (32)	681 (32)	668 (31)	660 (32)
	臨時職員		17	11	15	19	14 (2)	14 (3)	51 (3)	48 (3)	50 (3)	41 (3)	41 (3)	39 (3)
	嘱託職員		-	13	19	27	18 (5)	33	16	16	14	20	21	21
	合計		1,180	1,131	1,146	1,182	1,097 (67)	1,019 (53)	735 (35)	732 (35)	745 (35)	742 (35)	730 (34)	720 (35)
	簡易水道		169	158	116	169	158	135	237	231	207	190	184	135
専用水道		106	67	48	36	22	425	314	329	316	316	332	332	
合計		1,455	1,356	1,310	1,387	1,277 (67)	1,579 (53)	1,283 (35)	1,305 (35)	1,265 (35)	1,248 (35)	1,246 (34)	1,187 (35)	

※()内は水道用水供給事業に従事する職員数で内数

※平成24年度に専用水道の従事者数が大幅に減少したのは、一部の専用水道において、職員数の計上方法を見直したためである。

※平成28年度に上水道の従事者数が増加したのは、一部の簡易水道が上水道と事業統合したためである。全体的に従事者数は減少している。

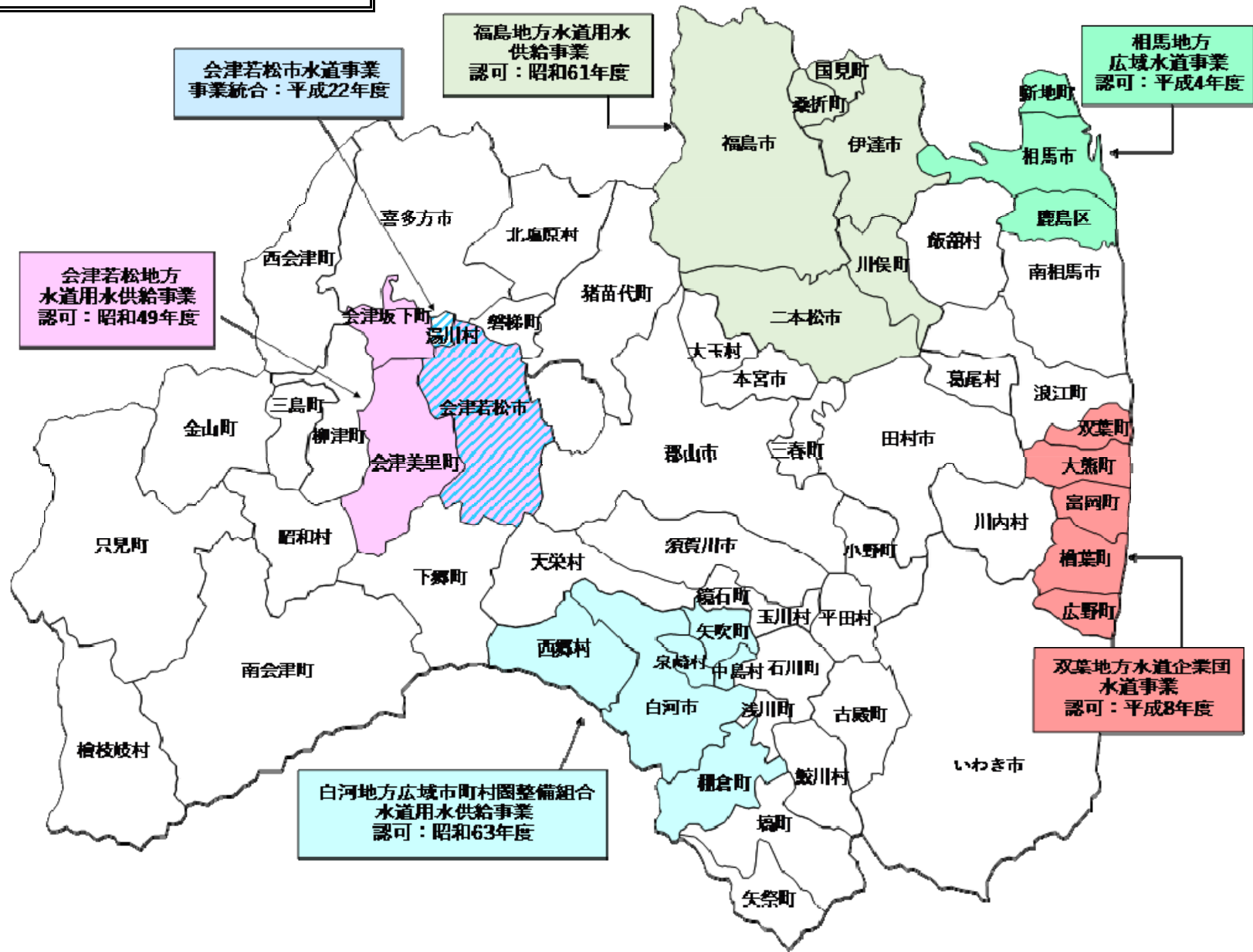
第2章 水道の種類別概要

1 広域水道事業

水道用水供給事業は3事業、水道事業は3事業である。

事業(区分)	水道用水供給事業			水道事業		
事業名 区分	会津若松地方 水道用水供給事業	福島地方 水道用水供給事業	白河地方 広域市町村圏 整備組合 水道用水供給事業	双葉地方 水道企業団	相馬地方 広域水道事業	会津若松市 水道事業
事業主体	会津若松地方 整備組合	福島地方 水道企業団	白河地方 広域市町村圏 整備組合	双葉地方 水道企業団	相馬地方 広域水道企業団	会津若松市
給水対象市町村数	1市2町	3市3町	1市2町3村	5町	2市1町	1市1村
創設認可時事業体の 設立年月日	昭和49年11月28日	昭和60年10月5日	昭和62年11月20日	平成3年3月18日	平成4年8月17日	大正14年9月25日
(創設認可時事業体)	会津若松地方 水道用水供給企業団	現在と同じ	白河地方 水道用水供給企業団	現在と同じ	現在と同じ	現在と同じ
施工年度	昭和50～平成元	昭和61～平成17	平成元～平成12	平成30～平成38	平成4～平成14	平成26～平成29
目標年度	平成4年度	平成19年度	平成17年度	平成38年度	平成22年度	平成30年度
計画1日最大取水量 (m ³ /日)	27,500	161,300	22,900	47,211	42,900	101,062
計画1日最大給水量 (m ³ /日)	25,600	149,920	21,310	20,250	41,200	71,500
水源 (水道事業は主な水源)	阿賀野川水系 阿賀川 大川ダム(放流)	阿武隈川水系 摺上川 摺上川ダム(直接)	阿武隈川水系 堀川 堀川ダム(直接)	木戸川水系 木戸川 木戸ダム(放流)	真野川水系 真野川 真野ダム(直接)	阿賀野川水系 猪苗代湖
ダム負担率 (%)	1.1	31.8	29.6	4.4	15.4	—
ダム負担金 (千円)	928,209	62,169,000	8,761,600	1,777,600	4,388,936	—
認可年月日	昭和50年3月31日	昭和61年6月6日	昭和63年4月15日	(水道用水供給事業) 平成3年10月29日	平成5年1月6日	大正14年9月29日
(変更認可年月日)	昭和58年3月31日	平成5年3月31日	平成13年12月26日	(水道事業) 平成30年10月25日	—	平成26年3月28日
給水開始年月 (暫定給水開始年月)	平成2年4月 —	平成19年4月 平成15年4月	平成13年4月 —	平成12年4月 —	平成7年4月 —	昭和4年4月 —
給水対象市町村名 〔右側の数値は各市町村 の計画1日最大給水量 (m ³ /日)〕	会津若松市 10,900 会津坂下町 9,300 会津美里町 5,400	福島市 110,900 二本松市 3,170 伊達市 27,320 川俣町 790 桑折町 3,490 国見町 4,250	白河市 6,800 矢吹町 4,800 泉崎村 3,510 西郷村 1,600 中島村 1,600 棚倉町 3,000	広野町 5,500 楡葉町 4,190 富岡町 5,520 大熊町 3,420 双葉町 1,620	相馬市 27,560 南相馬市 7,160 新地町 6,480	会津若松市 — 湯川村 —

令和元年度福島県の広域水道事業



2 上水道事業

35市町村2企業団で38事業（*1）が行われており、その概要は次のとおりである。

(1) 事業計画

事業箇所数	計画給水人口 (人)	給水区域内現在人口 (人)	現在給水人口(人) a	計画給水区域面積 (km ²)	現在給水面積 (km ²)	計画1日最大給水量 (m ³)
38	1,828,936	1,709,754	1,661,973	3,621.97	3,352.86	887,940

*1 1市で2事業行っている市があるため、差が生じている。

(2) 取水状況

実績年間取水量 (千m ³)								
河川水	ダム水 (放流水含む)	湖水	伏流水	浅井戸水	深井戸水	湧水	浄水受水	計 b
50,885	34,262	38,826	1,238	26,492	10,363	9,970	51,472	223,508

(3) 給水状況・職員

実績年間給水量 (千m ³)								
有収水量					有収水量計 c	無収水量 d	無効水量 e	計 f=c+d+e
生活用	業務営業用	工場用	分水	その他				
149,385	20,525	7,217	461	813	178,401	8,042	23,187	209,630

現在施設能力 (m ³ /日) g	実績1日最大給水量 (m ³) h	実績1日平均給水量 (m ³) i	1人1日当たりの給水量 (L) *2				
			計画最大給水量	実績最大給水量	平均給水量	有効水量	有収水量
985,265	672,549	572,815	485	403	344	306	293

*2 1人1日当たりの給水量に分水量は含まれない。

1人当たりの施設能力 (L/日) g/a	比率 %					職員数 (人)
	稼働率 h/g	負荷率 i/h	有効率 (c+d)/f	有収率 c/f	利用率 f/b	
592.8	68.3	85.2	88.9	85.1	93.8	685

(4) 料金等

料金体系 (箇所)				家庭用平均料金 (円/10m ³)	料金収入 (千円/年)	建設事業費 (千円/年)	供給単価 (円/m ³)	給水原価 (円/m ³)
用途別	口径別	併用	単一					
9	25	3	1	1,955	38,285,371	19,664,001	214.60	211.02

3 簡易水道事業

31市町村で76事業が行われており、その概要は次のとおりである。

(1) 事業計画

事業箇所数*3	事業箇所数		計画給水人口*4 (人)	給水区域内現在人口 (人)	現在給水人口 (人)	現在給水面積 (km ²)	計画1日最大給水量*4 (m ³)
	公営*3	民営*3					
68(3)	56	12(3)	85,016	67,221	59,494	927	47,177

*3 事業箇所数のうち、括弧書きは廃止許可・届出済箇所数の再掲である。

*4 計画値については、廃止許可・届出済簡易水道のものを含まない。

(2) 取水状況

実績年間取水量 (千m ³)								
河川水	ダム水 (放流水含む)	湖水	伏流水	浅井戸水	深井戸水	浄水受水 (原水受水含む)	湧水等*5	計
1,714	0	0	87	1,863	1,405	921	3,706	9,696

*5 「湧水」及び「その他」の合計である。

(3) 給水状況

現在施設能力 (m ³ /日)	年間給水量 (m ³) a	有収水量 (m ³) b	有効水量 (m ³) c	無効水量 (m ³)	1人当たりの施設能力 (L/日)
49,539	8,281,087	6,211,767	6,699,589	1,581,498	833

1人1日当たりの給水量 (L)					有効率 (%) c/a	有収率 (%) b/a
計画最大給水量*6	実績最大給水量	平均給水量	有効水量	有収水量		
555	568	380	308	285	75.0	80.9

*6 計画値については、廃止許可・届出済簡易水道のものを含まない。

(4) 職員

職員数 (人)	技術管理者の設置状況			
	専兼任の別 (箇所)			
	専任	兼任	無	不要
135	9	59	0	0

(5) 料金

家庭用平均料金(円/10m ³)	
公営	民営
1,850	1,531

4 専用水道

34市町村で175施設が設置されており、その概要は次のとおりである。

箇所数 ^{*7}	確認時給水人口 (人)		現在給水人口 (人)		原水の種別 (箇所)		
	自己水源のみによるもの	左記以外のもの	自己水源のみによるもの	左記以外のもの	自己水源のみ	受水のみ	併用
176	34,387	16,285	13,299	2,226	135	5	36

浄水施設の種別 (箇所)				施設能力 (m ³ /日)	施設の専用兼用の別 ^{*8} (箇所)	
緩速ろ過	急速ろ過	消毒のみ	その他		専用	兼用
7	21	100	48	39,467	128	48

*7 浄水受水のみを含む

*8 施設の専用兼用の別

専用: 当該水道施設が飲用(生活用水)のみの専用施設である。

兼用: 当該水道施設が飲用だけでなく、工業用水等にも供給する。

職員数(人)	水道技術管理者 (箇所)		
	有	無	資格不要 ^{*9}
332	176	0	0

*9 水道法第34条第2項により、水道技術管理者としての特別の資格を必要としないもの

5 飲料水供給施設

15市町村で45施設あり、その概要は次のとおりである。

施設箇所数			計画給水人口 (人)	給水区域内人口 ^{*10} (人)	現在給水人口 (人)
	公営	民営			
40	3	37	3,575	2,390	2,611

浄水施設の種別 (箇所)				原水の種別 (箇所)				
緩速ろ過	急速ろ過	消毒のみ	その他	表流水	伏流水	浅井戸	深井戸	湧水
4	1	35	0	5	2	4	1	28

*10 給水区域内人口は、一部地区で不明としているため、現在給水人口より少ない。

第3章 施設能力及び給水状況

1 施設能力及び浄水量

(1)施設能力の推移

(単位: m³/日)

区分	年度	S59 (1984)	H6 (1994)	H16 (2004)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R元 (2019)
上水道		801,815	929,356	1,061,339	999,540	1,005,670	995,750	986,577	985,265
簡易水道		38,485	77,743	91,197	71,835	52,445	51,933	51,468	49,539
専用水道		6,872	14,588	*1 43,314	39,854	38,101	36,942	38,460	39,467
用水供給		—	—	46,430	209,800	209,800	209,800	209,800	209,800
計*2		847,172	1,021,687	1,195,850	1,111,229	1,096,216	1,084,625	1,076,505	1,074,271
現在給水人口1人当たり施設能力*2 (L/日)		453	532	682	662	622	616	617	616

*1 水道法の改正(平成13年法律第100号)により専用水道の適用範囲が拡大されたことに伴う増

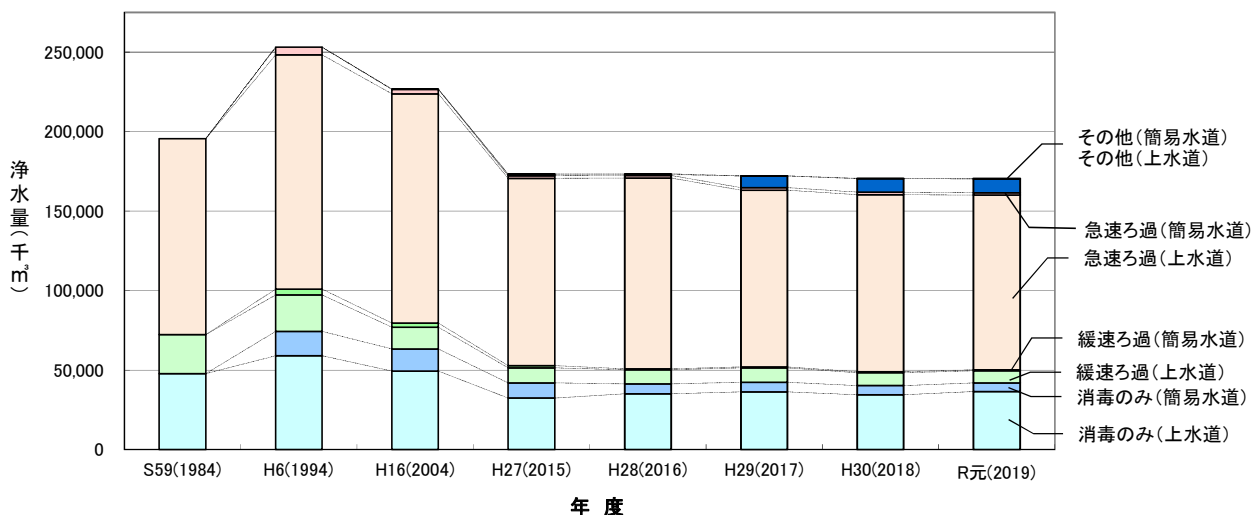
*2 用水供給を除く

(2)年間浄水量

区分	年度	S59 (1984)	H6 (1994)	H16 (2004)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R元 (2019)	
消毒のみ	上水道	浄水量(千m ³)	47,865	59,050	49,453	32,424	35,163	36,287	34,495	36,502
		割合(%)	24.5	25.8	23.8	20.2	21.4	22.2	21.3	22.4
	簡易水道	浄水量(千m ³)	—	15,316	13,751	9,452	6,097	5,988	5,749	5,367
		割合(%)	—	64.3	71.4	73.4	70.2	70.3	68.7	69.3
緩速ろ過	上水道	浄水量(千m ³)	24,558	22,900	13,848	9,490	8,865	9,045	8,070	7,656
		割合(%)	12.6	10.0	6.7	5.9	5.4	5.5	5.0	4.7
	簡易水道	浄水量(千m ³)	—	3,689	2,457	1,433	710	708	692	662
		割合(%)	—	15.5	12.8	11.1	8.2	8.3	8.3	8.5
急速ろ過	上水道	浄水量(千m ³)	123,194	147,348	144,270	117,860	119,968	111,186	111,272	109,893
		割合(%)	63.0	64.3	69.5	73.4	72.9	67.9	68.6	67.5
	簡易水道	浄水量(千m ³)	—	4,815	2,823	1,662	1,653	1,569	1,655	1,454
		割合(%)	—	20.2	14.7	12.9	19.0	18.4	19.8	18.8
その他	上水道	浄水量(千m ³)	—	—	0	734	679	7,262	8,406	8,737
		割合(%)	—	—	0.0	0.5	0.4	4.4	5.2	5.4
	簡易水道	浄水量(千m ³)	—	—	215	333	226	256	273	263
		割合(%)	—	—	1.1	2.6	2.6	3.0	3.3	3.4
合計	上水道	浄水量(千m ³)	195,617	229,298	207,571	160,508	164,675	163,780	162,243	162,788
	簡易水道	浄水量(千m ³)	—	23,820	19,246	12,880	8,686	8,521	8,369	7,746
合計	浄水量(千m ³)	195,617	253,118	226,817	173,388	173,361	172,301	170,612	170,534	

※ 昭和59年度簡易水道データは不明

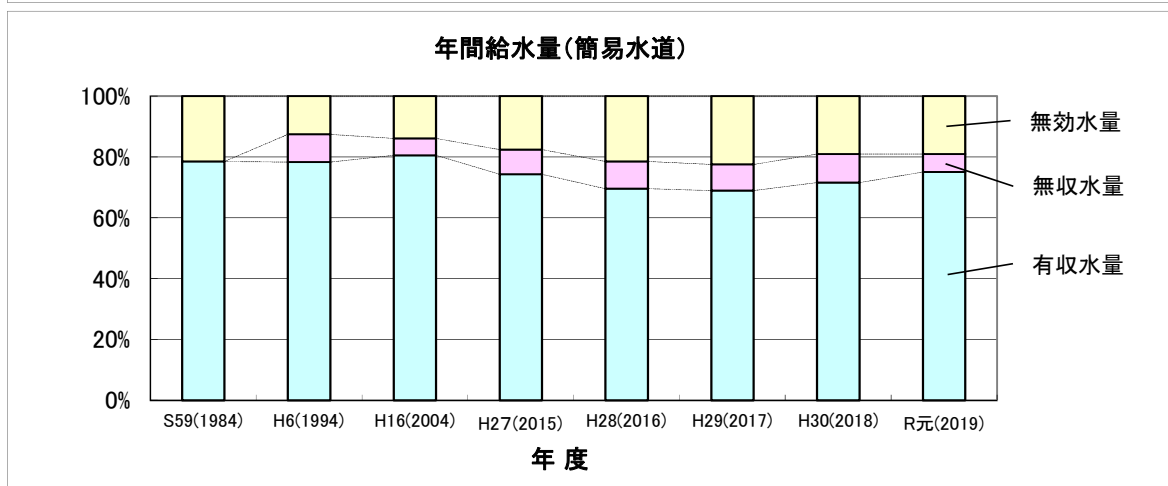
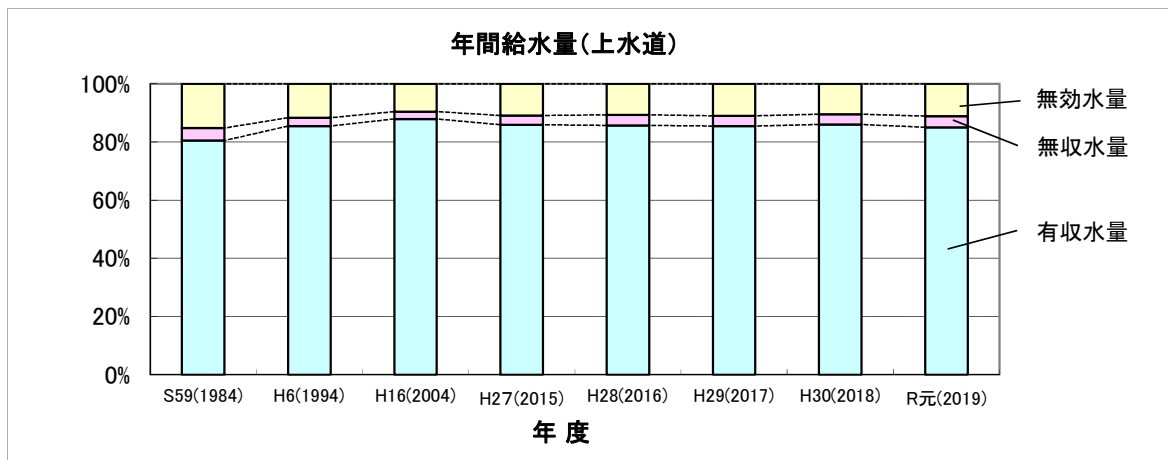
年間浄水量



2 年間給水量及び有効率・有収率

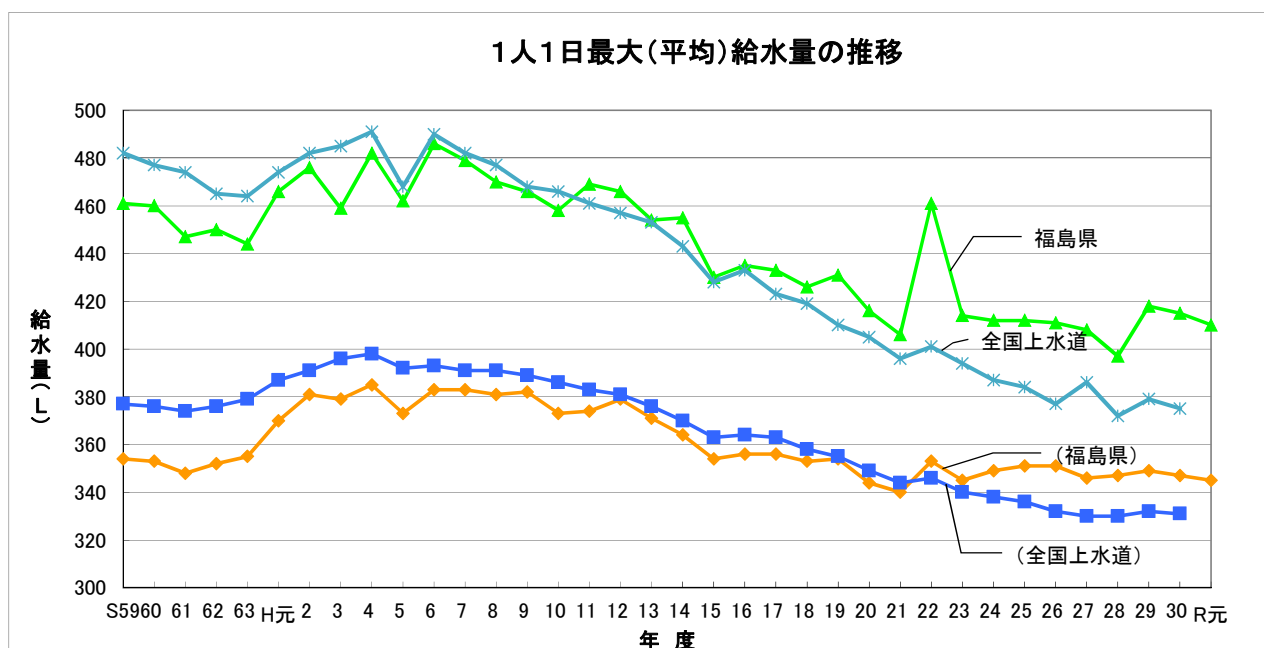
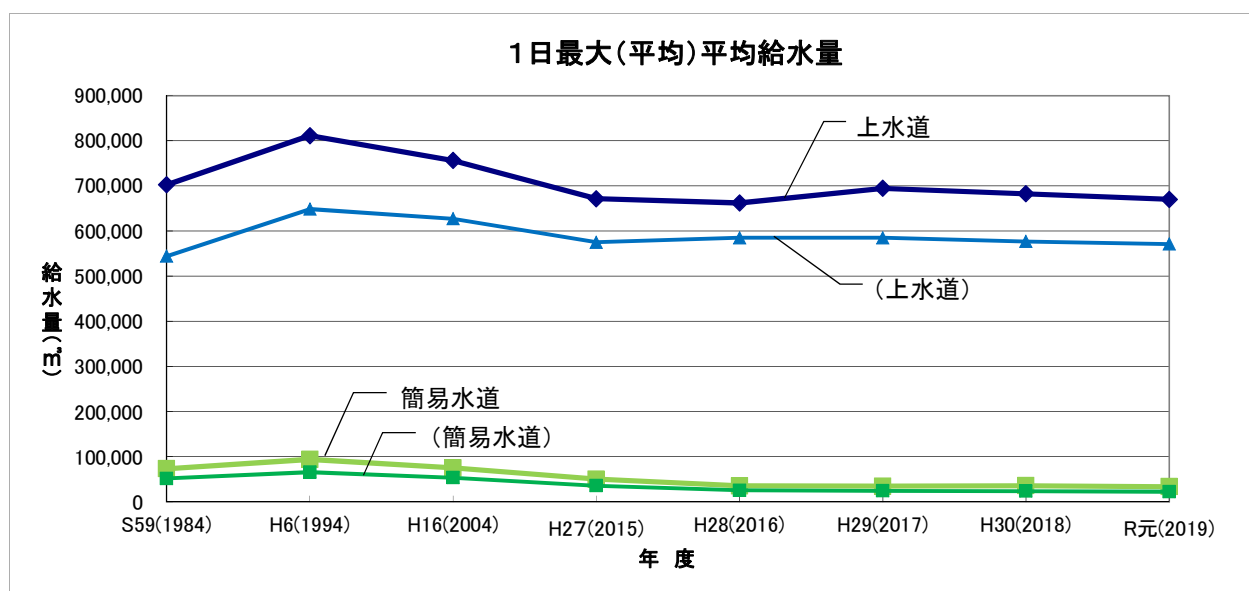
区分		年度	S59 (1984)	H6 (1994)	H16 (2004)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R元 (2019)
		年間給水量 (千 m^3)	上水道	197,849	235,684	228,095	207,989	213,060	213,156	210,739
	簡易水道	18,922	24,092	19,565	12,799	9,312	8,970	8,745	8,281	
	合計	216,771	259,776	247,660	220,788	222,372	222,126	219,484	217,448	
有効水量 (千 m^3)	上水道	167,760	208,306	206,290	185,373	190,305	189,798	188,688	185,982	
	簡易水道	14,852	21,062	16,836	10,553	7,314	6,956	7,081	6,700	
	合計	182,612	229,368	223,126	195,926	197,619	196,754	195,769	192,682	
	有収水量	上水道	159,258	201,451	200,555	178,610	182,560	182,240	181,191	177,940
		簡易水道	14,852	18,859	15,761	9,508	6,475	6,185	6,259	6,212
		合計	174,110	220,310	216,316	188,118	189,035	188,425	187,450	184,152
無収水量	上水道	8,502	6,855	5,735	6,763	7,745	7,558	7,497	8,042	
	簡易水道	(資料なし)	2,203	1,075	1,045	839	771	822	488	
	合計	8,502	9,058	6,810	7,808	8,584	8,329	8,319	8,530	
無効水量 (千 m^3)	上水道	30,089	27,378	21,805	22,616	22,755	23,358	22,053	23,185	
	簡易水道	4,070	3,030	2,729	2,246	1,998	2,014	1,664	1,581	
	合計	34,159	30,408	24,534	24,862	24,753	25,372	23,717	24,766	
有効率 (%)	上水道	84.8	88.4	90.4	89.2	89.2	89.0	89.5	88.9	
	簡易水道	78.5	87.4	86.1	82.5	78.5	77.6	81.0	80.9	
	合計	84.2	88.3	90.1	88.7	88.9	88.6	89.2	88.6	
有収率 (%)	上水道	80.5	85.5	87.9	85.9	85.7	85.5	86.0	85.1	
	簡易水道	78.5	78.3	80.6	74.3	69.5	69.0	71.6	75.0	
	合計	80.3	84.8	87.3	85.2	85.0	84.8	85.4	84.7	

※分水量は含まない。



3 1日当たりの給水量

区分		年度	S59 (1984)	H6 (1994)	H16 (2004)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R元 (2019)
給水人口 (人)	上水道		1,488,007	1,655,944	1,747,612	1,679,059	1,695,924	1,686,714	1,672,533	1,661,973
	簡易水道		195,432	211,667	165,012	90,582	63,856	59,872	58,875	59,494
	合計		1,683,439	1,867,611	1,912,624	1,769,641	1,759,780	1,746,586	1,731,408	1,721,467
1日最大給水量 (m ³)	上水道		702,424	811,575	756,390	671,910	662,132	694,781	682,932	670,454
	簡易水道		73,570	94,272	75,437	50,659	35,793	35,074	36,141	33,773
	合計		775,994	905,847	831,827	722,569	697,925	729,855	719,073	704,227
1日平均給水量 (m ³)	上水道		544,458	648,689	627,258	575,336	585,246	585,224	576,948	571,535
	簡易水道		51,840	66,003	53,604	36,126	25,508	24,576	23,958	22,626
	合計		596,298	714,692	680,862	611,462	610,754	609,800	600,906	594,161
1人1日最大給水量 (L)	上水道		472	487	433	399	389	411	408	403
	簡易水道		376	452	484	517	561	590	614	568
	合計		461	486	435	408	397	418	415	409
1人1日平均給水量 (L)	上水道		366	390	359	342	344	346	345	344
	簡易水道		265	316	321	368	399	413	407	380
	合計		354	390	356	346	347	349	347	345
負荷率 (%)	上水道		77.5	79.9	82.9	85.6	88.4	84.2	84.5	85.2
	簡易水道		70.5	70.0	71.1	71.3	71.3	70.1	66.3	67.0
	合計		76.8	78.9	81.9	84.6	87.5	83.6	83.6	84.4



4 上水道事業の月別・用途別給水量

(1) 月別給水量

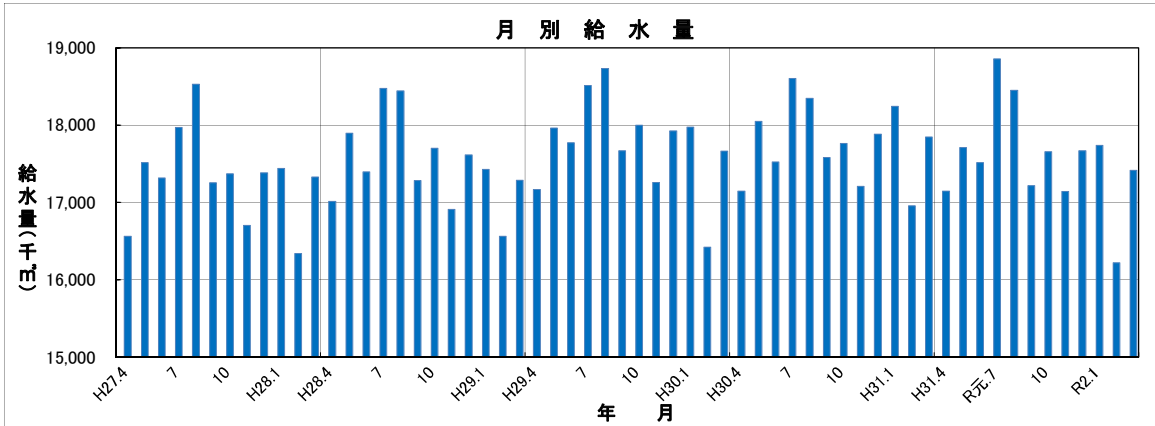
近年の月別給水量の推移を見ると、夏期(7~8月)に増加し、冬期(2月)に減少する傾向に変わりはない。

平成23年度は、東日本大震災前に比べて年間の月別給水量の変動が小さかったが、平成24年度以降は、概ね震災前に類似した変動傾向になっている。その要因として、平成23年度に震災の影響で落ち込ん

単位: 千m³

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
平成30年度	17,146	17,710	17,514	18,858	18,449	17,217	17,656	17,143	17,669	17,739	16,221	17,417	210,739
(%)	8.1	8.4	8.3	8.9	8.8	8.2	8.4	8.1	8.4	8.4	7.7	8.3	100.0
令和元年度	16,923	17,757	17,140	17,854	18,504	17,323	17,497	17,082	17,599	17,354	16,651	17,483	209,167
(%)	8.1	8.5	8.2	8.5	8.8	8.3	8.4	8.2	8.4	8.3	8.0	8.4	100.0

※分水量は含まない。



(2) 用途別有収水量

令和元年度の有収水量は、前年度と比較して約3,251千m³(1.8%)減少しており、東日本大震災前の平成21年度の有収水量と比べると、11,495千m³(6.1%)程度少ない状況である。

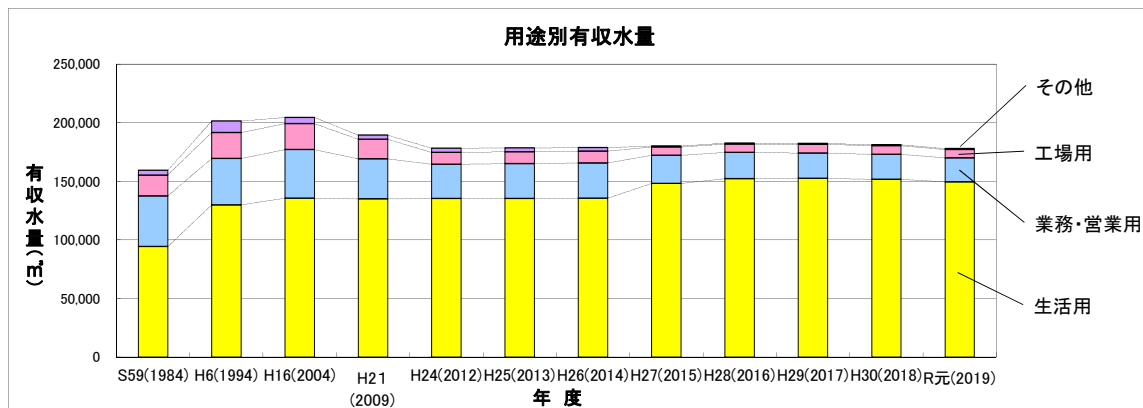
生活用水量は、平成24年度以降は平成21年度の水量以上となっているが、平成30年度からは微減傾向にある。

令和元年度の業務・営業用水量、工場用水量を前年度と比較すると、それぞれ590千m³(2.8%)、151千m³(2.0%)減少しているが、平成27年度以降は大きな増減はない。

業務・営業用水量、工場用水量共に、生活用水量とは異なり、東日本大震災の影響で落ち込んで以降、それ以前の水準には達していないため、生活用水量の全体に占める割合が増加傾向にある。

単位: 千m³

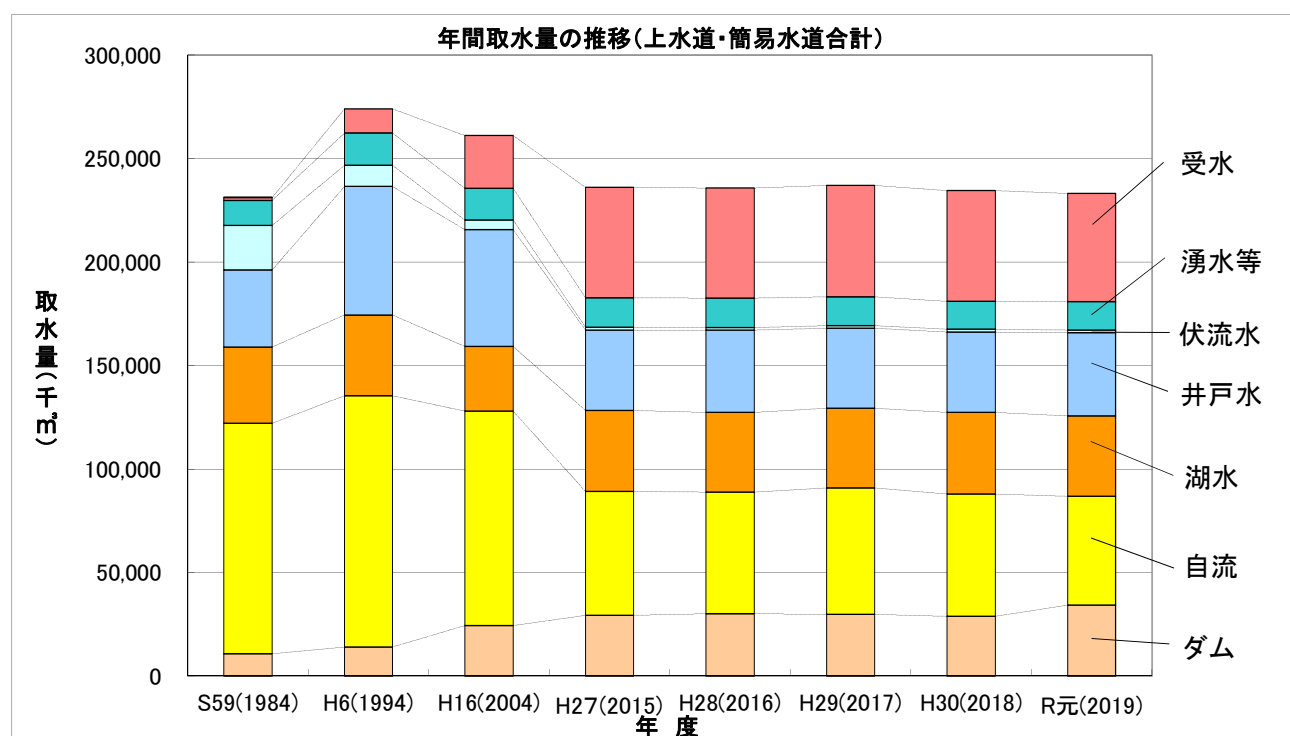
	S59 (1984)	H6 (1994)	H16 (2004)	H21 (2009)	H24 (2012)	H25 (2013)	H26 (2014)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R元 (2019)
生活用	94,266	129,969	135,448	134,998	135,350	135,229	135,453	148,115	152,148	152,435	151,797	149,385
割合(%)	59.2	64.5	66.3	71.3	75.9	75.8	75.8	82.2	83.3	83.6	83.8	84.0
業務・営業用	43,210	39,462	41,524	34,288	29,135	29,703	30,205	23,923	22,404	21,753	21,115	20,525
割合(%)	27.1	19.6	20.3	18.1	16.3	16.6	16.9	13.3	12.3	11.9	11.7	11.5
工場用	17,884	22,241	22,198	16,548	10,208	10,272	10,170	7,356	7,109	7,343	7,368	7,217
割合(%)	11.2	11.0	10.9	8.7	5.7	5.8	5.7	4.1	3.9	4.0	4.1	4.1
その他	3,898	9,779	5,266	3,601	3,549	3,236	2,782	800	899	709	911	813
割合(%)	2.4	4.9	2.6	1.9	2.0	1.8	1.6	0.4	0.5	0.4	0.5	0.5
合計	159,258	201,451	204,436	189,435	178,242	178,440	178,610	180,194	182,560	182,240	181,191	177,940



5 水源別年間取水量

単位:千³m

		地表水							地下水					湧水等	受水	総計
		表流水				湖水	地表水計	井戸水			伏流水	地下水計				
		ダム直接	ダム放流	ダム計	自流			表流水計	浅井戸	深井戸			井戸水計			
S59 (1984)	上水道	10,736	34	10,770	106,486	117,256	36,767	154,023	14,095	17,028	31,123	18,789	49,912	6,950	1,249	212,134
	(%)	5.1	0.0	5.1	50.2	55.3	17.3	72.6	6.6	8.0	14.7	8.9	23.5	3.3	0.6	100
	簡易水道							4,851			6,138	2,737	8,875	5,196		18,922
	(%)	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	25.6	0.0	0.0	32.4	14.5	46.9	27.5	0.0	100
H6 (1994)	上水道	10,216	3,486	13,702	113,997	127,699	39,021	166,720	33,009	19,458	52,467	7,615	60,082	10,104	10,830	247,736
	(%)	4.1	1.4	5.5	46.0	51.5	15.8	67.3	13.3	7.9	21.2	3.1	24.3	4.1	4.4	100
	簡易水道	263	0	263	7,452	7,715	0	7,715	4,774	4,782	9,556	2,654	12,210	5,463	877	26,265
	(%)	1.0	0.0	1.0	28.4	29.4	0.0	29.4	18.2	18.2	36.4	10.1	46.5	20.8	3.3	100
H16 (2004)	上水道	21,005	3,408	24,413	98,522	122,935	31,292	154,227	33,877	13,570	47,447	2,958	50,405	10,302	23,639	238,573
	(%)	8.8	1.4	10.2	41.3	51.5	13.1	64.6	14.2	5.7	19.9	1.2	21.1	4.3	9.9	100
	簡易水道	35	0	35	4,987	5,022	0	5,022	4,939	4,059	8,998	1,667	10,665	5,003	1,900	22,590
	(%)	0.2	0.0	0.2	22.1	22.2	0.0	22.2	21.9	18.0	39.8	7.4	47.2	22.1	8.4	100
H27 (2015)	上水道	26,258	3,039	29,297	57,184	86,481	39,056	125,537	23,303	9,435	32,738	1,251	33,989	9,378	52,103	221,007
	(%)	11.9	1.4	13.3	25.9	39.1	17.7	56.8	10.5	4.3	14.8	0.6	15.4	4.2	23.6	100
	簡易水道	4	0	4	2,718	2,722	0	2,722	3,315	2,812	6,127	149	6,276	4,787	1,263	15,048
	(%)	0.0	0.0	0.0	18.1	18.1	0.0	18.1	22.0	18.7	40.7	1.0	41.7	31.8	8.4	100
H28 (2016)	上水道	26,278	3,876	30,154	56,844	86,998	38,618	125,616	25,385	10,648	36,033	1,109	37,142	10,214	52,161	225,133
	(%)	11.7	1.7	13.4	25.2	38.6	17.2	55.8	11.3	4.7	16.0	0.5	16.5	4.5	23.2	100
	簡易水道	4	0	4	1,802	1,806	0	1,806	2,019	1,617	3,636	140	3,776	4,012	1,046	10,640
	(%)	0.0	0.0	0.0	16.9	17.0	0.0	17.0	19.0	15.2	34.2	1.3	35.5	37.7	9.8	100
H29 (2017)	上水道	26,633	3,127	29,760	59,229	88,989	38,553	127,542	24,832	10,342	35,174	1,095	36,269	9,957	52,880	226,648
	(%)	11.8	1.4	13.1	26.1	39.3	17.0	56.3	11.0	4.6	15.5	0.5	16.0	4.4	23.3	100
	簡易水道	0	0	0	1,890	1,890	0	1,890	1,924	1,565	3,489	148	3,637	3,857	963	10,347
	(%)	0.0	0.0	0.0	18.3	18.3	0.0	18.3	18.6	15.1	33.7	1.4	35.2	37.3	9.3	100
H30 (2018)	上水道	25,773	3,057	28,830	57,295	86,125	39,302	125,427	25,178	10,338	35,516	1,131	36,647	9,691	52,502	224,267
	(%)	11.5	1.4	12.9	25.5	38.4	17.5	55.9	11.2	4.6	15.8	0.5	16.3	4.3	23.4	100
	簡易水道	0	0	0	1,888	1,888	0	1,888	1,888	1,533	3,421	147	3,568	3,833	936	10,225
	(%)	0.0	0.0	0.0	18.5	18.5	0.0	18.5	18.5	15.0	33.5	1.4	34.9	37.5	9.2	100
R元 (2019)	上水道	25,633	8,629	34,262	50,885	85,147	38,826	123,973	26,492	10,363	36,855	1,238	38,093	9,970	51,472	223,508
	(%)	11.5	3.9	15.3	22.8	38.1	17.4	55.5	11.9	4.6	16.5	0.6	17.0	4.5	23.0	100
	簡易水道	0	0	0	1,714	1,714	0	1,714	1,863	1,405	3,268	87	3,355	3,706	921	9,696
	(%)	0.0	0.0	0.0	17.7	17.7	0.0	17.7	19.2	14.5	33.7	0.9	34.6	38.2	9.5	100
	計	25,633	8,629	34,262	52,599	86,861	38,826	125,687	28,355	11,768	40,123	1,325	41,448	13,676	52,393	233,204
	(%)	11.0	3.7	14.7	22.6	22.6	16.6	53.9	12.2	5.0	17.2	0.6	17.8	5.9	22.5	100



※ 昭和59年度の簡易水道の「表流水」は、内訳データがないため、グラフでは便宜的に「自流」に算入した。

6 管路延長

令和元年度の総管路延長は、上水道は前年度に比べ約48km増加した。このうち、大部分を占めるのは小口径の配水管である。一方、簡易水道は、前年度に比べ約70km減少したが、廃止した簡易水道分の延長及び簡易水道同士の統合における重複分であり、実質6.4km程度増加している。

石綿セメント管については、前年度に比べ、上水道で約14.5km(5.4%)、簡易水道では約3.7km(7.9%)減少した。上水道では、1km超の規模での更新はごく一部に限られ、大部分が1km以下の規模での更新である。簡易水道では、2事業者における更新が6割程度を占め、廃止した簡易水道分の減少及び簡易水道同士の統合における重複解消による減少が4割程度を占める。また、簡易水道は、上水道に比べ、石綿セメント管の全管路延長に対する残存率が高く、更新率は低い。

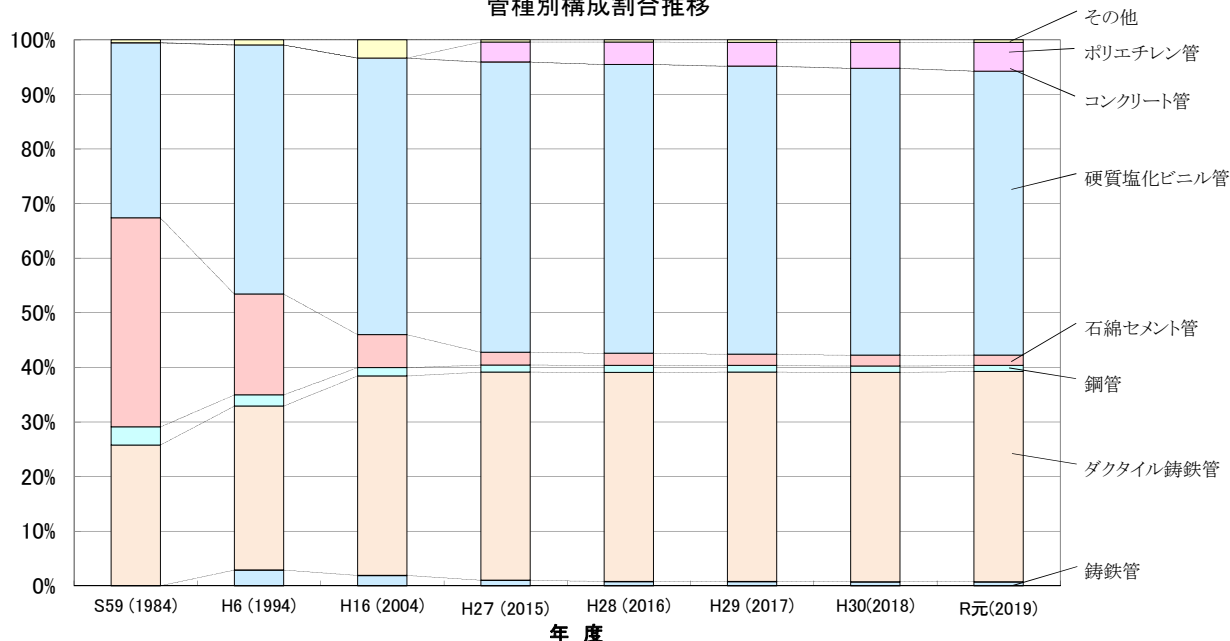
上水道及び簡易水道の合計では、平成27年度以降は、ポリエチレン管の占める割合が年々増加しているのに対し、硬質塩化ビニル管及び铸铁管の割合は減少傾向にある。

管種別管路延長(※昭和59年度は簡易水道の資料なし)

区分	年度	S59(1984)		H6(1994)		H16(2004)		H27(2015)		H28(2016)		H29(2017)		H30(2018)		R元(2019)	
		管路延長(m)	割合(%)	管路延長(m)	割合(%)	管路延長(m)	割合(%)	管路延長(m)	割合(%)	管路延長(m)	割合(%)	管路延長(m)	割合(%)	管路延長(m)	割合(%)	管路延長(m)	割合(%)
铸铁管	上水道	-	-	309,684	3.3	266,865	2.2	109,308	0.8	97,151	0.7	92,968	0.6	89,550	0.6	85,073	0.6
	簡易水道	-	-	36,267	1.4	14,991	0.6	48,423	2.4	27,501	1.8	27,509	1.8	27,869	1.8	27,477	1.9
	合計	-	-	345,951	2.9	281,856	1.9	157,731	1.0	124,652	0.8	120,477	0.8	117,419	0.7	112,550	0.7
ダクタイル铸铁管	上水道	1,654,538	25.8	3,338,475	35.2	4,958,768	40.7	5,659,656	40.9	5,769,679	40.2	5,872,172	40.5	5,893,054	40.5	5,929,183	40.6
	簡易水道	-	-	279,738	10.9	439,061	16.8	385,200	19.1	324,038	20.7	268,271	18.0	279,230	18.0	270,730	18.3
	合計	-	-	3,618,213	30.0	5,397,829	36.5	6,044,856	38.2	6,093,717	38.3	6,140,443	38.4	6,172,284	38.3	6,199,913	38.5
鋼管	上水道	212,441	3.3	206,467	2.2	193,694	1.6	173,532	1.3	184,850	1.3	179,524	1.2	174,921	1.2	164,956	1.1
	簡易水道	-	-	39,635	1.5	33,573	1.3	27,453	1.4	19,366	1.2	18,830	1.3	19,235	1.2	18,010	1.2
	合計	-	-	246,102	2.0	227,267	1.5	200,985	1.3	204,216	1.3	198,354	1.2	194,156	1.2	182,966	1.1
石綿セメント管	上水道	2,457,855	38.3	1,686,655	17.8	614,531	5.0	297,718	2.2	308,856	2.2	282,684	1.9	268,135	1.8	253,669	1.7
	簡易水道	-	-	536,227	21.0	275,207	10.5	72,827	3.6	49,351	3.2	45,403	3.0	47,605	3.1	43,865	3.0
	合計	-	-	2,222,882	18.5	889,738	6.0	370,545	2.3	358,207	2.2	328,087	2.1	315,740	2.0	297,534	1.8
硬質塩化ビニル管	上水道	2,057,767	32.1	3,851,036	40.6	5,718,753	47.0	7,026,538	50.8	7,361,915	51.3	7,392,883	50.9	7,384,550	50.7	7,359,148	50.4
	簡易水道	-	-	1,641,829	64.2	1,770,716	67.8	1,393,370	69.2	1,061,065	67.9	1,046,149	70.1	1,080,862	69.8	1,008,856	68.2
	合計	-	-	5,492,865	45.6	7,489,469	50.7	8,419,908	53.1	8,422,980	52.9	8,439,032	52.7	8,465,412	52.5	8,368,004	52.0
コンクリート管	上水道	3,550	10.6	2,875	0.0	1,225	0.0	1,019	0.0	1,019	0.0	5,179	0.0	5,179	0.0	4,965	0.0
	簡易水道	-	-	130	0.0	3,379	0.1	197	0.0	197	0.0	197	0.0	197	0.0	197	0.0
	合計	-	-	3,005	0.0	4,604	0.0	1,216	0.0	1,216	0.0	5,376	0.0	5,376	0.0	5,162	0.0
ポリエチレン管	上水道	-	-	-	-	-	-	513,771	3.7	588,489	4.1	624,335	4.3	684,012	4.7	751,250	5.1
	簡易水道	-	-	-	-	-	-	68,943	3.4	65,443	4.2	69,637	4.7	74,920	4.8	90,581	6.1
	合計	-	-	-	-	-	-	582,714	3.7	653,932	4.1	693,972	4.3	758,932	4.7	841,831	5.2
その他	上水道	33,538	0.5	89,321	0.9	420,917	3.5	47,471	0.3	51,954	0.4	61,140	0.4	62,479	0.4	61,593	0.4
	簡易水道	-	-	24,499	1.0	74,405	2.8	17,069	0.8	15,760	1.0	15,793	1.1	18,654	1.2	18,706	1.3
	合計	-	-	113,820	0.9	495,322	3.3	64,540	0.4	67,714	0.4	76,933	0.5	81,133	0.5	80,299	0.5
合計	上水道	6,419,689	100.0	9,484,513	100.0	12,174,753	100.0	13,829,013	100.0	14,363,913	100.0	14,510,885	100.0	14,561,880	100.0	14,609,837	100.0
	簡易水道	-	-	2,558,325	100.0	2,611,332	100.0	2,013,482	100.0	1,562,721	100.0	1,491,789	100.0	1,548,572	100.0	1,478,422	100.0
	合計	-	-	12,042,838	100.0	14,786,085	100.0	15,842,495	100.0	15,926,634	100.0	16,002,674	100.0	16,110,452	100.0	16,088,259	100.0

※平成23年度以前において、「ポリエチレン管」は「その他」に含まれる。

管種別構成割合推移



※1 上水道及び簡易水道の合計。ただし、昭和59年度は上水道のみ。

※2 平成23年度以前において、「ポリエチレン管」は「その他」に含まれる。

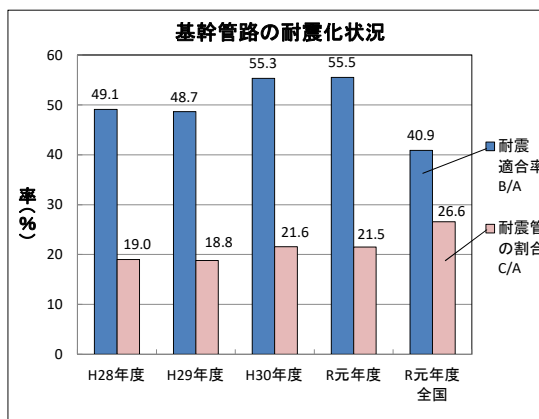
7 上水道事業及び水道用水供給事業の耐震化状況

(1) 基幹管路の耐震化状況

令和元年度の基幹管路の耐震適合率は前年度比0.2ポイント増、耐震管率は前年度比0.1ポイント減となったが、これは、一部事業体で廃止した浄水場への導水管を除外した影響が大きく、この分を除外した実質の耐震適合率は前年度比0.4ポイント増、耐震管率は前年度比0.3ポイント増である。また、全国平均と比較すると、基幹管路の耐震適合率は、全国平均40.9%よりも14.6ポイント高く、基幹管路の総延長に対する耐震管の割合は、全国平均26.6%よりも5.1ポイント低い状況である。

耐震適合性のある管に占める耐震管の割合を比較すると、全国の65.0%と比べ、当県では38.7%と低い。

	基幹管路の総延長 A (km)	耐震適合性のある管の延長 B (km)		耐震適合率 B/A (%)	耐震管の割合 C/A (%)
		耐震管の延長 C (km)			
H28年度	1,871.7	919.0	355.3	49.1	19.0
H29年度	1,903.7	926.3	358.7	48.7	18.8
H30年度	1,680.0	929.6	362.1	55.3	21.6
R元年度	1,674.7	929.8	360.0	55.5	21.5
R元年度 全国	107,655.0	44,026.0	28,596.0	40.9	26.6

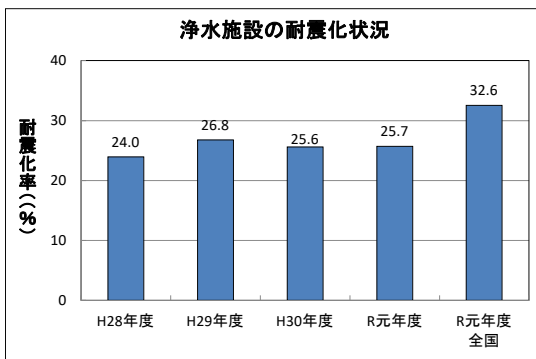


(2) 浄水施設の耐震化状況

令和元年度の浄水施設の耐震化率は、前年度比0.1ポイント増の25.7%となった。これは、一部の事業体において、精査によって全施設能力及び耐震化能力の値が変化した影響である。一部事業体では、浄水施設耐震化工事を行っているが、工事が完了していないため、数値上は耐震化能力が増加していない。

基幹管路及び配水池に比べると、当県も含め全国的に耐震化率が低い水準に留まっている。これは、浄水施設の耐震化のためには、工事の際に施設の停止が必要であり、改修が難しい場合が多いことによると考えられる。

	全施設能力 A (m ³ /日)	耐震化能力 B (m ³ /日)	耐震化率 B/A (%)
H28年度	1,028,257	246,352	24.0
H29年度	1,015,467	272,152	26.8
H30年度	1,000,794	256,292	25.6
R元年度	998,916	256,732	25.7
R元年度 全国	68,734,613	22,385,937	32.6

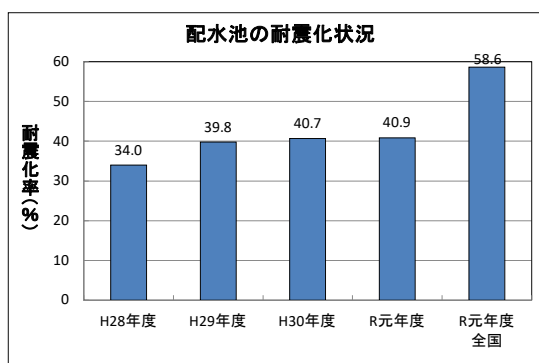


(3) 配水池の耐震化状況

令和元年度の配水池の耐震化率は、前年度比0.2ポイント増の40.9%となった。これは、一部の事業体において、施設更新の際に耐震化されたこと等による影響である。

また、全国平均58.6%と比較すると17.7ポイント低く、全国の水準を大きく下回っている状況である。

	全施設容量 A (m ³)	耐震化容量 B (m ³)	耐震化率 B/A (%)
H28年度	610,883	207,571	34.0
H29年度	602,593	239,773	39.8
H30年度	611,883	248,984	40.7
R元年度	612,372	250,332	40.9
R元年度 全国	41,070,695	24,082,754	58.6



第4章 財務状況

1 上水道事業の財務状況

(1) 収益的収支

令和元年度における上水道事業の収入総額は471億6,832万円で、前年度と比較して6億9,161万円（1.4%）減少している。また、給水収益は382億8,537万円で、前年度と比較して6億1,691万円（1.6%）減少している。

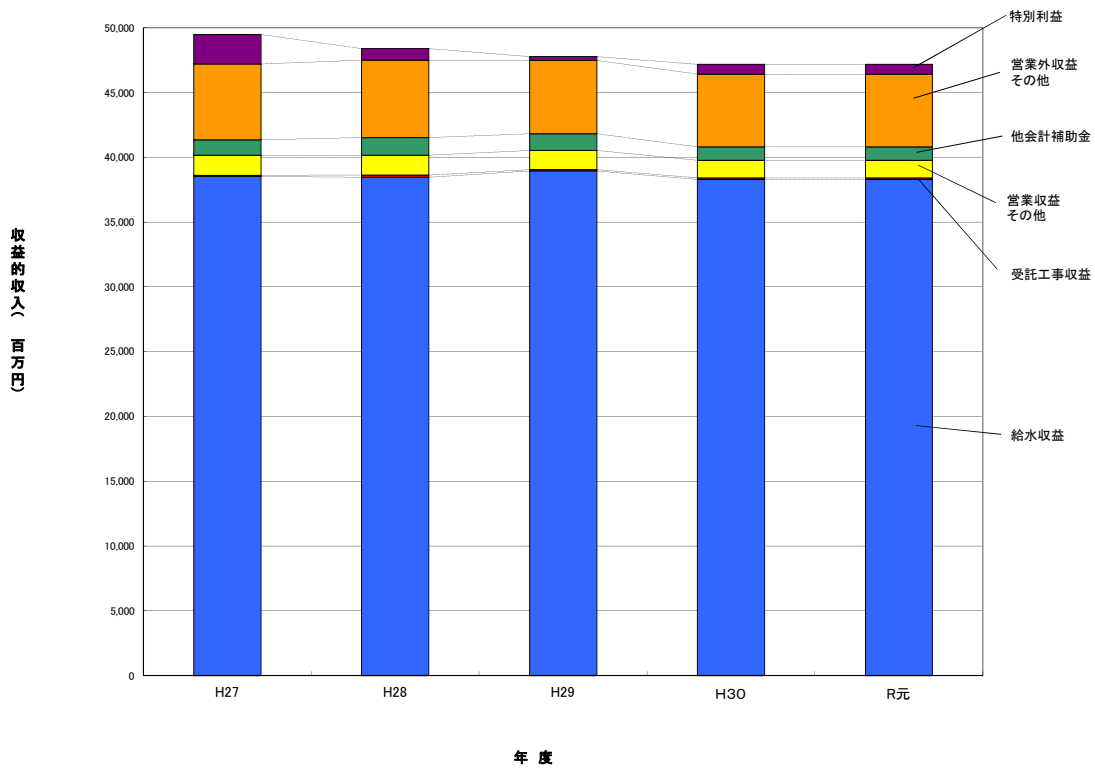
支出総額は419億2,280万円で7億167万円（1.7%）増加しているが、令和元年東日本台風で多くの事業体が被災し、前年度比15倍以上（10億円以上増）の特別損失が計上された影響とみられる。

一部の事業体では、他会計補助金等により純損失を避けている状況であるが、収支差引は52億4,552万

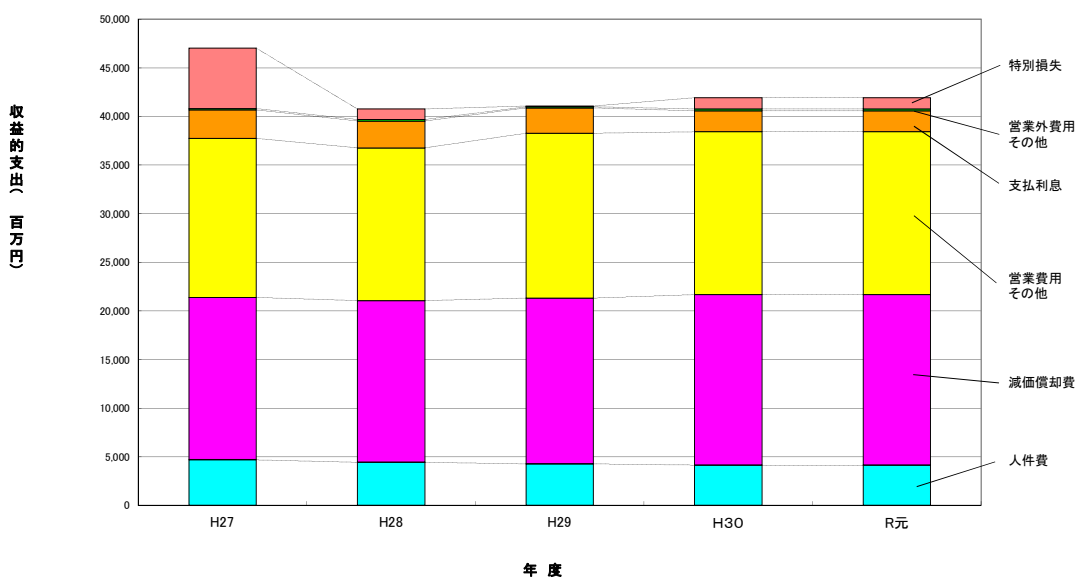
収益的収支の推移(県内合計)

区 分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	金額	有収水量 1m ³ 当たり	金額	有収水量 1m ³ 当たり	金額	有収水量 1m ³ 当たり	金額	有収水量 1m ³ 当たり	金額	有収水量 1m ³ 当たり
(収入の部)	千円	円	千円	円	千円	円	千円	円	千円	円
営業収益										
給水収益	38,531,363	213.8	38,462,687	210.7	38,939,808	213.1	38,902,283	214.3	38,285,371	214.6
受託工事収益	69,289	0.4	171,746	0.9	99,010	0.5	117,641	0.6	124,432	0.7
その他	1,564,593	8.7	1,523,088	8.3	1,483,935	8.1	1,380,409	7.6	1,353,174	7.6
小計	40,165,245	222.9	40,157,521	220.0	40,522,753	221.8	40,400,333	222.5	39,762,977	222.9
営業外収益										
他会計補助金	1,179,119	6.5	1,363,397	7.5	1,290,163	7.1	1,168,433	6.4	1,036,469	5.8
その他	5,842,674	32.4	5,968,333	32.7	5,656,397	31.0	6,001,980	33.1	5,612,916	31.5
小計	7,021,793	39.0	7,331,730	40.2	6,946,560	38.0	7,170,413	39.5	6,649,385	37.3
特別利益	2,285,791	12.7	881,648	4.8	291,136	1.6	289,179	1.6	755,954	4.2
収入合計	49,472,829	274.6	48,370,899	265.0	47,760,449	261.4	47,859,925	263.6	47,168,316	264.4
(支出の部)	千円	円	千円	円	千円	円	千円	円	千円	円
営業費用										
人件費	4,676,154	26.0	4,422,818	24.2	4,254,164	23.3	3,992,645	22.0	4,139,141	23.2
減価償却費	16,706,796	92.7	16,637,578	91.1	17,050,331	93.3	17,511,792	96.4	17,533,138	98.3
その他	16,370,514	90.8	15,713,563	86.1	16,968,892	92.9	17,138,149	94.4	16,749,242	93.9
小計	37,753,464	209.5	36,773,959	201.4	38,273,387	209.5	38,642,586	212.8	38,421,521	215.4
営業外費用										
支払利息	2,934,108	16.3	2,757,225	15.1	2,607,181	14.3	2,391,691	13.2	2,172,074	12.2
その他	134,682	0.7	158,659	0.9	117,506	0.6	112,359	0.6	187,074	1.0
小計	3,068,790	17.0	2,915,884	16.0	2,724,687	14.9	2,504,050	13.8	2,359,148	13.2
特別損失	6,196,763	34.4	1,083,323	5.9	78,312	0.4	74,490	0.4	1,142,126	6.4
支出合計	47,019,017	260.9	40,773,166	223.3	41,076,386	224.8	41,221,126	227.0	41,922,795	235.0
収支差引	2,453,812	13.6	7,597,733	41.6	6,684,063	36.6	6,638,799	36.6	5,245,521	29.4

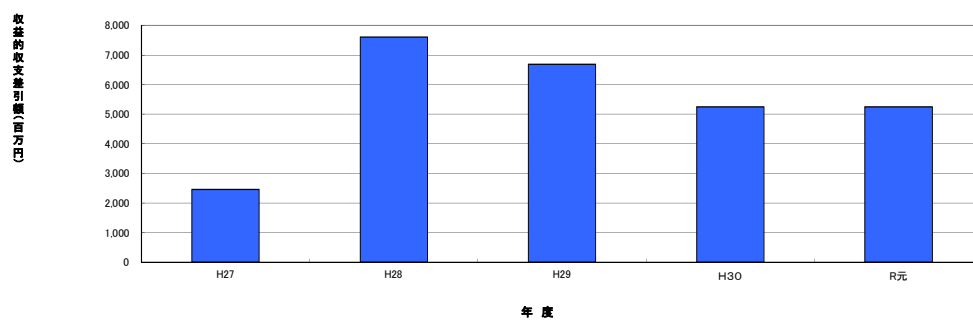
収益の収入



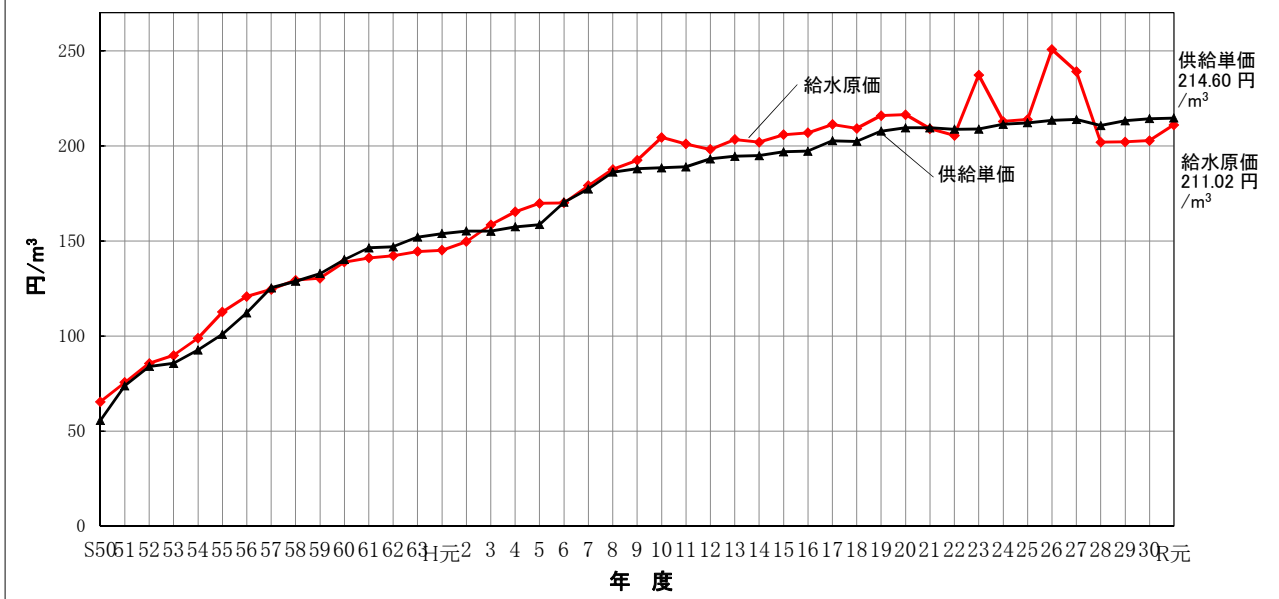
収益の支出



収益の収支差引額の推移



給水原価と供給単価の推移



給水原価と供給単価の推移

年 度	S55	S60	H2	H7	H12	H17	H27	H28	H29	H30	R元	
A 年間有収水量(千m³)	132,590	161,265	187,540	201,447	209,330	201,118	180,194	182,560	182,690	181,571	178,401	
B 総費用(千円)*	14,928,275	21,980,866	28,057,465	36,076,487	41,480,758	42,483,761	43,083,199	36,855,703	36,910,895	36,815,122	37,646,953	
C 給水収益(千円)	13,374,393	22,610,190	29,105,616	35,720,960	40,440,553	40,769,320	38,531,363	38,462,687	38,939,808	38,902,283	38,285,371	
B/A 給水原価(円/m³)	112.29	136.30	149.61	179.09	198.16	211.24	239.09	201.88	202.04	202.76	211.02	
C/A 供給単価(円/m³)	100.87	140.21	155.20	177.32	193.19	202.71	213.83	210.69	213.15	214.25	214.60	
供給単価/給水原価×100	89.83	102.87	103.74	99.01	97.49	95.96	89.43	104.36	105.50	105.67	101.70	
全国平均	給水原価(円/m³)	118.86	145.63	152.66	176.00	182.27	179.74	164.40	163.85	166.41	167.70	-
	供給単価(円/m³)	98.54	136.32	140.07	158.84	172.55	175.21	172.47	172.80	173.33	173.99	-
	供給単価/給水原価×100	82.90	93.61	91.75	90.25	94.67	97.48	104.91	105.46	104.16	103.75	-

*今回、平成27年度まで遡って「経常費用から受託工事費、材料費及び不要品売却原価、附帯事業費並びに長期前受金戻入を除いた額」を総費用としたため、「総費用」「給水原価」及び「供給単価/給水原価×100」の値は、平成27年度版及び平成28年度版の『福島県の水道』に記載されている数値とは異なる。

(2) 資本的収支

資本的収支をみると、収入は平成26年度以降続いていた増加傾向から減少に転じ、前年度から11億9,365万円(10.0%)減となった。

支出は平成30年度に引き続き減少傾向にあり、14億5,129万円(4.3%)の減となった。

収支差引をみると、支出が収入を上回る状態が続いている。

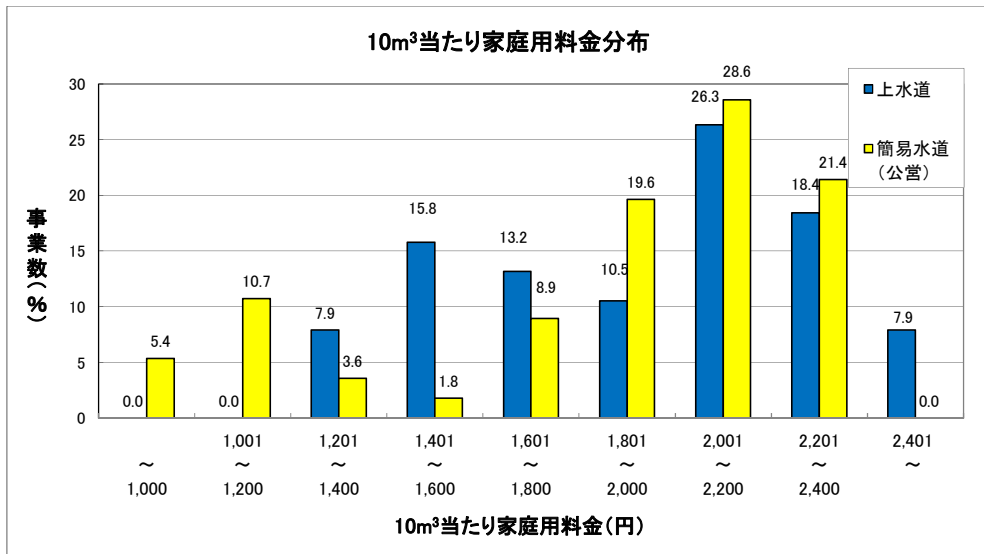
(単位:千円)

項目	年度	H27	H28	H29	H30	R元
(資 本 的 収 入)						
企 業 債		4,046,100	4,982,100	5,882,800	6,238,300	5,846,200
政 府 債		1,399,600	1,598,000	3,139,800	3,466,500	2,508,600
公 庫 債		2,574,500	3,231,900	2,645,700	2,584,800	3,058,200
N T T		0	0	0	0	0
そ の 他		72,000	152,200	97,300	187,000	279,400
借 換 債		0	0	0	0	0
他 会 計 出 資 金 補 助 金		1,803,745	1,700,349	1,975,611	1,735,566	1,748,349
他 会 計 借 入 金		0	1,012	3,272	466,250	17,000
国 庫 (県) 補 助 金		1,522,017	2,078,410	1,737,234	1,759,872	1,312,894
工 事 負 担 金		869,952	888,276	962,021	1,255,464	1,134,692
そ の 他		1,112,822	849,039	721,250	594,188	779,460
計		9,354,636	10,499,186	11,282,188	12,049,640	10,838,595
うち翌年度へ繰り越される支出の財源充当額		108,194	64,099	17,500	59,301	41,909
前年度許可債で今年度収入分		0	0	0	0	0
純 計		9,246,442	10,435,087	11,264,688	11,990,339	10,796,686
(資 本 的 支 出)						
新 設 ・ 拡 張 事 業 費		3,818,143	5,054,269	3,654,137	2,249,052	2,123,369
改 良 事 業 費		13,000,966	15,128,887	18,355,235	18,323,889	17,540,632
企 業 債 償 還 金		9,840,734	9,948,799	10,077,036	10,025,363	9,600,174
他 会 計 長 期 借 入 金 返 還 金		38,282	38,301	38,320	38,340	38,361
そ の 他		449,040	102,938	17,170	53,960	77,202
計		27,147,165	30,273,194	32,141,898	30,690,604	29,379,738
(収 支 差 引)		△ 17,900,723	△ 19,838,107	△ 20,877,210	△ 18,700,265	△ 18,583,052

2 水道料金

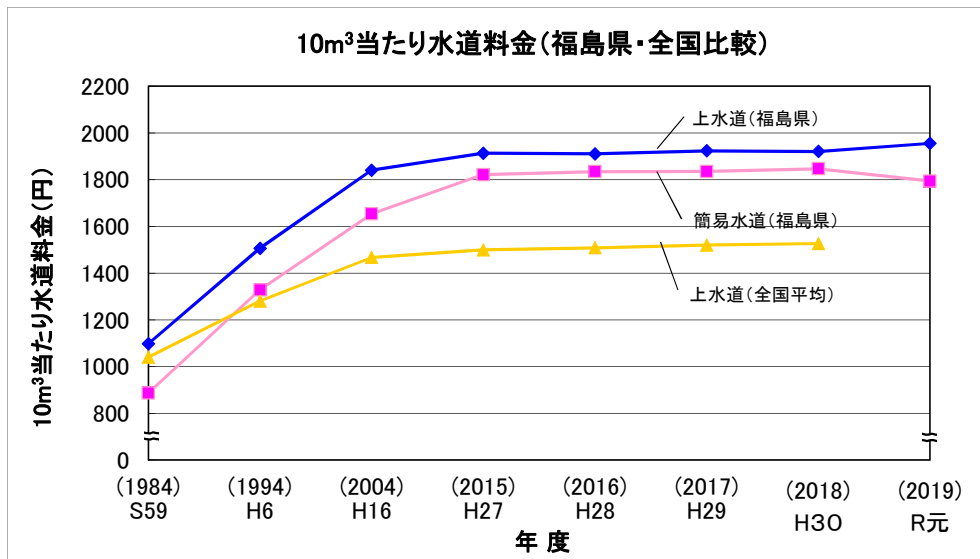
(1) 料金分布 (10m³当たり、メーター使用料含む。)

10m ³ 当たり家庭用料金 (円)		～ 1,000	1,001 ～ 1,200	1,201 ～ 1,400	1,401 ～ 1,600	1,601 ～ 1,800	1,801 ～ 2,000	2,001 ～ 2,200	2,201 ～ 2,400	2,401 ～	事業数 合計
上水道	事業数	0	0	3	6	5	4	10	7	3	38
	%	0.0	0.0	7.9	15.8	13.2	10.5	26.3	18.4	7.9	100.0
簡易水道 (公営)	事業数	3	6	2	1	5	11	16	12	0	56
	%	5.4	10.7	3.6	1.8	8.9	19.6	28.6	21.4	0.0	100.0
合計	事業数	3	6	5	7	10	15	26	19	3	94
	%	3.2	6.4	5.3	7.4	10.6	16.0	27.7	20.2	3.2	100.0



(2) 県内公営水道事業平均料金の年次推移 (10m³当たり、メーター使用料含む。)

		S59 (1984)	H6 (1994)	H16 (2004)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R元 (2019)
県内平均料金 (円/10m ³)	上水道	1,097	1,506	1,840	1,913	1,910	1,923	1,920	1,955
	簡易水道	887	1,328	1,653	1,821	1,834	1,835	1,846	1,794
上水道全国平均料金(円/10m ³)		1,040	1,280	1,467	1,499	1,508	1,520	1,526	-



(3) 上水道事業の給水原価及び費用分析

令和元年度の上水道1m³当たりの給水原価は、県平均で211.02円であり、前年度比8.26円(4.1%)の増加となっている。これは、令和元年東日本台風の影響による特別損失の増加も一つの要因ではあるが、主な要因は有収水量が大幅に減少したことである。

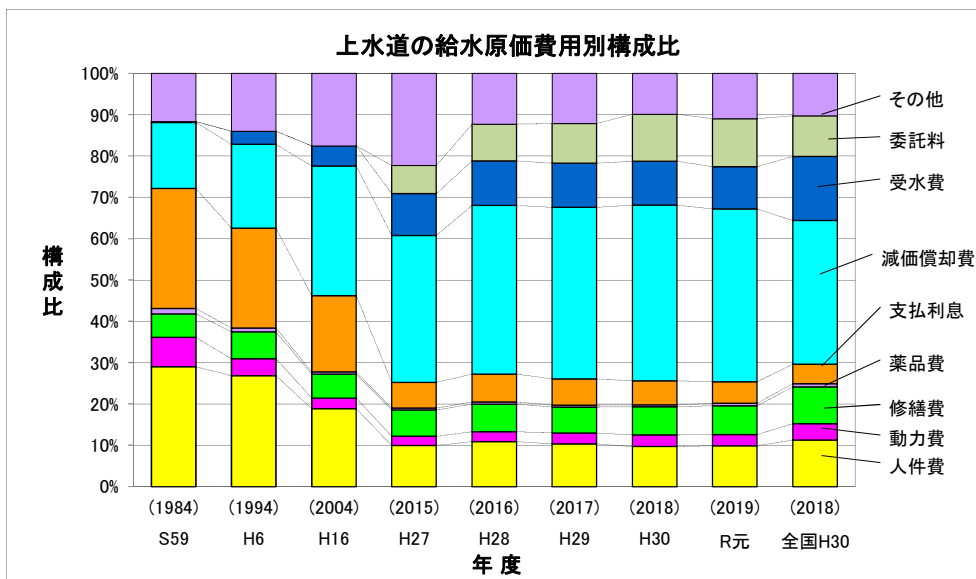
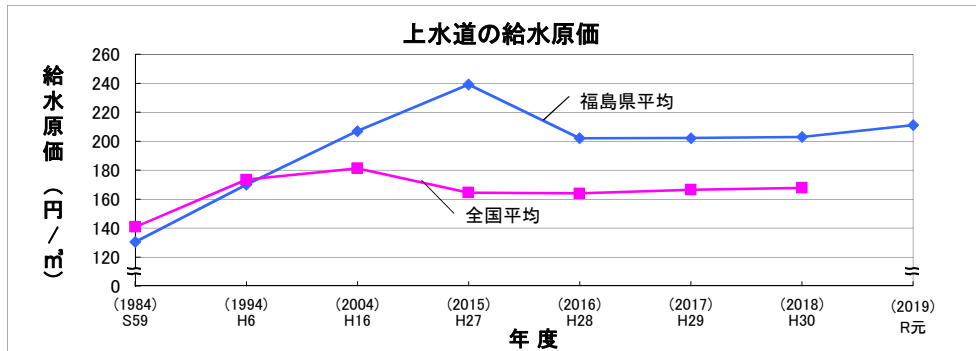
費目別に見ると、人件費は、県平均が全国平均よりも1.4ポイント程度低い。逆に、委託費は県平均が全国平均よりも1.6ポイント高く、当県は職員数を削減し、外部に委託する割合が高いことが推察される。

また、減価償却費の占める割合が最も高いのは全国平均と同じだが、当県はその割合がより高い。これは、当県は地理的要因により施設整備が全国と比べて非効率的であり、施設の整備・更新に多額の費用を要していることが影響したためと考えられる。

上水道給水原価及び費用内訳の推移

年 度		S59 (1984)	H6 (1994)	H16 (2004)	H27 (2015)	H28 (2016)	H29 (2017)	H30 (2018)	R元 (2019)	
福 島 県 平 均	給水原価*(円/m ³)	130.38	170.01	206.90	239.09	201.88	202.04	202.76	211.02	
	内訳(%)	支払利息	29.00	24.17	18.43	6.24	6.76	6.35	5.80	5.18
		減価償却費	16.00	20.24	31.34	35.53	40.81	41.51	42.48	41.82
		人件費	29.00	26.86	18.86	9.95	10.85	10.36	9.69	9.87
		動力費	7.10	4.11	2.52	2.22	2.43	2.64	2.79	2.71
		受水費	0.20	3.22	4.84	10.09	10.74	10.69	10.58	10.20
		その他	18.70	21.40	24.01	35.97	28.41	28.45	28.66	30.22
全 国 平 均	給水原価(円/m ³)	140.70	173.36	181.15	164.40	163.85	166.41	167.70	-	
	内訳(%)	支払利息	22.9	17.7	13.2	5.8	5.4	5.1	4.7	-
		減価償却費	14.4	17.7	25.0	33.3	33.7	34.3	34.8	-
		人件費	22.0	21.1	17.6	11.9	12.0	11.7	11.3	-
		動力費	-	3.6	2.9	3.9	3.5	3.7	3.9	-
		受水費	12.3	14.3	17.1	16.4	16.3	15.9	15.5	-
		その他	28.4	25.6	24.2	28.7	29.1	29.3	10.3	-

*今回、平成27年度まで遡って「経常費用から受託工事費、材料費及び不要品売却原価、附帯事業費並びに長期前受金戻入を除いた額」を年間有収水量で除することとしたため、平成27年度版及び平成28年度版の『福島県の水道』に記載されている数値とは異なる。



3 水道整備費国庫及び県費補助実績

生活基盤施設耐震化等交付金実績

(単位:千円)

	No	事業主体	事業名	令和元年度 事業費	交付基本額	交付額	交付率	工期
※1	1	喜多方市	飛地区域(入田付)	136,593	125,000	50,000	4/10	27-4
	2	二本松市	区域拡張(東和)	107,601	105,535	42,214	4/10	19-3
	3	金山町	区域拡張(金山)	65,673	63,695	25,478	4/10	29-4
	4	鮫川村	区域拡張	49,262	36,843	14,737	4/10	30-4
※2	5	北塩原村	統合簡易水道	86,362	76,000	25,333	1/3	27-4
	6	金山町	統合簡易水道	46,874	37,095	14,838	4/10	25-4
	7	只見町	統合簡易水道	120,878	109,914	36,398	1/3	22-4
※3	8	伊達市	基幹改良	13,706	12,500	3,125	1/4	23-元
	9	南会津町	基幹改良	73,100	71,200	28,480	4/10	22-3
	10	南会津町	基幹改良	61,340	48,800	19,520	4/10	24-3
	11	平田村	基幹改良	68,990	63,000	21,000	1/3	21-元
	12	矢祭町	基幹改良	109,880	104,902	26,225	1/4	23-3
緊急時給水拠点確保等事業	13	須賀川市	基幹水道構造物耐震化	655,600	68,460	22,820	1/3	23-3
	14	会津若松市	重要給水施設配水管	98,395	79,337	19,834	1/4	30-20
	15	棚倉町	重要給水施設配水管	159,922	120,000	30,000	1/4	28-11
	16	本宮市	重要給水施設配水管	60,408	60,060	20,020	1/3	26-6
	17	大玉村	重要給水施設配水管	64,548	54,330	18,110	1/3	27-6
	18	玉川村	重要給水施設配水管	53,971	31,632	10,544	1/3	27-元
	19	いわき市	重要給水施設配水管	398,830	213,325	53,331	1/4	29-3
	20	川俣町	重要給水施設配水管	71,336	40,941	13,647	1/3	24-2
※4	21	会津若松市	老朽管更新事業	367,959	265,188	88,396	1/3	21-8
	22	福島市	老朽管更新事業	148,642	132,450	42,668	1/3	22-3
	23	福島市	老朽管更新事業 (ダクタイル鋳鉄管)	859,770	80,326	45,081	1/4	25-7
※5	24	国見町	広域化促進地域 上水道施設整備	7,099	4,200	1,400	1/3	10-元
	計	24 件		3,886,739	2,004,733	673,199		

※1 水道未普及地域解消事業

※2 簡易水道再編推進事業

※3 生活基盤近代化事業

※4 水道管路耐震化等推進事業

※5 水道広域化施設整備費

(3) 国庫・県費補助金年度別一覧表〔その1〕

(単位:千円)

年 度	簡易水道	
	国庫補助金	
	件 数	金 額
昭 和 27	5町村 5件	3,990
28	22市町村 36件	12,750
29	34市町村 36件	20,250
30	24市町村 24件	21,650
31	14市町村 16件	21,700
32	12市町村 12件	21,100
33	16市町村 16件	22,750
34	14市町村 17件	23,380
35	13市町村 15件	30,100
36	15市町村 17件	27,120
37	11市町村 12件	25,000
38	16市町村 17件	42,163.5
39	17市町村 17件	70,940
40	12市町村 13件	22,081.5
41	8市町村 12件	35,079
42	7市町村 7件	4,017.5
43	13市町村 13件	67,499.0
43	13市町村 13件	67,499.0
44	22市町村 26件	97,994.0

年 度	簡 易 水 道				上 水 道 (用水供給事業を含む)			
	国 庫 補 助 金		県 費 補 助 金		国 庫 補 助 金		県 費 補 助 金	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
45	12市町村 13件	135,902	7町 7件	9,562				
46	16市町村 16件	170,577	3市町 3件	8,339				
47	23市町村 23件	278,656						
48	19市町村 20件	289,000	3市町村 3件	7,510				
49	21市町村 21件	337,000	8町村 8件	32,927				
50	20市町村 20件	510,000	9町村 9件	40,486				
51	16市町村 16件	580,000	7町村 7件	73,202				
52	10市町村 10件	428,000	6町村 6件	84,018				
53	14市町村 14件	488,432	8町村 8件	93,253				
54	10市町村 10件	639,218	7町村 8件	151,800				
55	14市町村 14件	536,521	10町村 10件	112,185				
56	14市町村 17件	435,772	8町村 9件	78,824				
57	11市町村 12件	358,216	6町村 7件	69,798	9市町村 13件	592,449		
58	9市町村 14件	370,843	3町村 4件	28,070	7市町村 11件	218,000		
59	14市町村 20件	583,514	4町村 4件	39,481	7市町村企 11件			
60	15市町村 21件	732,403	5町村 5件	10,311	8市町村 11件	990,059		
61	16市町村 27件	652,912	11町村 11件	81,383	9市町村 12件	1,631,171	1企業団 1件	45,764

(3) 国庫・県費補助金年度別一覧表 [その2]

(単位:千円)

年度	簡易水道				上水道 (用水供給事業を含む)					
	国庫補助金		県費補助金		国庫補助金		NTT資金貸付金		県費補助	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
62	15市町村 22件	599,796	10町村 12件	74,670	9市町村 15件	1,794,169	2県市 2件	24,500	1企業団 1件	42,169
63	12市町村 19件	419,820	9町村 11件	60,621	11市町村 12件	2,326,834	2県市企 3件	825,050	1企業団 1件	65,656
平成 元	13市町村 16件	524,210	9町村 10件	65,776	11市町村 12件	2,508,490	4県市企 4件	1,303,462	1企業団 1件	61,332
2	14市町村 17件	812,449	10町村 10件	91,573	10市町村 11件	2,426,468	4県市企 4件	789,016	1企業団 1件	113,325
3	12市町村 15件	1,385,337	10町村 10件	152,259	12市町村 18件	2,366,300	4県市企 4件	674,909	1企業団 1件	263,030
4	13市町村 17件	879,256	8町村 10件	112,294	10町村 19件	4,153,447			1企業団 1件	371,148
5	21市町村 30件	1,099,278	9町村 11件	114,462	15市町村 23件	6,267,732			1企業団 1件	509,315
6	17市町村 22件	1,169,555	6町村 7件	78,276	19市町村 26件	5,498,504			1企業団 1件	404,333
7	17市町村 25件	950,296	7町村 11件	72,188	20市町村 26件	4,885,089			1企業団 1件	300,536
8	17市町村 27件	1,162,698	11町村 13件	107,781	20市町村企 27件	5,965,244			2企業団 3件	474,368
9	23市町村 29件	1,503,566	8町村 10件	145,124	21市町村企 28件	4,775,057			3企業団 4件	509,014
10	30市町村 45件	2,349,445	7町村 10件	150,851	34市町村企 49件	12,257,503			3企業団 5件	960,013
11	27市町村 38件	1,932,352	8町村 10件	130,045	31市町村企 45件	7,836,377			3企業団 5件	822,299
12	25市町村 34件	1,270,381	10町村 11件	113,693	27市町村企 38件	7,443,514			3企業団 5件	787,634
13	22市町村 32件	1,093,111	10町村 12件	100,028	24市町村企 33件	5,905,750			2企業団 4件	637,015
14	23市町村 31件	997,352	12町村 15件	75,021	27市町村企 37件	4,560,445	3企業団 3件	501,378	2企業団 4件	631,991
15	22市町村 33件	824,079	10町村 13件	73,321	24市町村企 29件	2,959,308			2企業団 4件	514,989
16	22市町村 33件	702,046	7町村 9件	53,675	22市町村企 30件	1,965,273			2企業団 4件	120,864
17	17市町村 28件	579,277	6市町 8件	39,346	17市町企 29件	2,072,614			2企業団 4件	290,692
18	16市町村 27件	556,578	5市町 7件	8,817	19市町村企 30件	1,423,918			2企業団 2件	163,229

(3) 国庫・県費補助金年度別一覧表〔その3〕

(単位:千円)

年 度	簡 易 水 道				上 水 道 (用水供給事業を含む)	
	国 庫 補 助 金		県 費 補 助 金		国 庫 補 助 金	
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
19	13市町 20件	386,212	2町 4件	10,744	17市町村企 23件	552,001
20	14市町 20件	382,290	2町 4件	8,923	16市町村企 23件	285,557
21	13市町村 19件	317,202	3町村 5件	5,762	19市町村企 27件	1,819,806
22	14市町村 21件	363,354	2町村 2件	4,451	19市町村企 27件	598,744
23	16市町村 25件	571,547	2町村 2件	6,616	17市町村 26件	676,519
24	18市町村 27件	633,039	1町村 1件	2,366	9市町村 13件	302,917
25	19市町村 26件	824,306	1町村 1件	2,129	8市町村 12件	422,800
26	20市町村 30件	698,315	1町村 1件	2,129	8市町村 12件	337,798

(4) 国庫・県費補助金、生活基盤施設耐震化等交付金年度別一覧表

(単位:千円)

年 度	国庫補助金				生活基盤施設耐震化等交付金		県費補助金	
	簡易水道		上水道 (用水供給事業を含む)					
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
27	7市町村 9件	158,610	3市 4件	410,170	26市町村 34件	723,647	1村 1件	1,535
28	3市 5件	108,096	3市 4件	394,269	28市町村 40件	803,949	1村 1件	2,129
29	17市町村 23件	701,903	2市 2件	7,633	14市町村 19件	529,196	1村 1件	2,129

(5) 国庫補助金、生活基盤施設耐震化等交付金年度別一覧表

(単位:千円)

年 度	国庫補助金				生活基盤施設耐震化等交付金	
	簡易水道		上水道 (用水供給事業を含む)			
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
30	3市町 3件	135,587			21市町村 28件	830,020
令和 元					20市町村 24件	673,199

